

目次

郡山市立美術館年報 平成 29 年度

目次

I 沿革・郡山市立美術館の目的と性格	2
II 展覧会事業	3
1) 常設展	4
2) 企画展	12
III 教育普及事業	23
1) アート・テーク	23
2) 講演会	23
3) 美術講座	24
4) ギャラリートーク	24
5) ワークショップ	24
6) ミュージアム・シアター	26
7) ミュージアム・コンサート	26
8) 学校との連携事業	27
9) 対外協力	27
10) 休館中の事業	28
11) 図書資料・視聴覚資料	31
12) 刊行物	31
13) 館外での活動及び関連記事・報道	32
IV 作品収集・保存管理事業	34
1) 新収蔵作品・美術資料	34
2) 収蔵作品貸出状況	37
3) 収蔵作品修復状況	40
4) その他の保存管理事業・改修工事	43
V 利用者数	44
1) 展覧会	44
2) 教育普及事業	45
3) 過去 5 年間の利用者数の推移状況	46
4) 教育普及事業別参加者数の推移状況	46
VI 管理運営	47
1) 関連法規	47
2) 名簿・組織	51
3) 建築設備概要・平面図・面積表	52
4) 利用案内	56

I 沿革・郡山市立美術館の目的と性格

沿革

1981 (昭和 56) 年 9 月	美術館建設懇談会設置
1982 (昭和 57) 年 2 月	美術館基本構想懇話会設置
1983 (昭和 58) 年 3 月	「郡山市美術館基本構想」答申
1985 (昭和 60) 年 12 月	美術品取得基金条例公布・施行
1987 (昭和 62) 年 4 月	美術館建設準備室設置
1987 (昭和 62) 年 6 月	郡山市立美術館建設検討委員会設置
1988 (昭和 63) 年 1 月	美術館建設場所決定
1989 (平成元) 年 11 月	美術館建設設計競技審査会開催
1990 (平成 2) 年 1 月	収蔵美術品特別展示開催 (於: 郡山市民文化センター) (株) TAK 建設・都市計画研究所の設計案当選 (同社に設計を委託)
1990 (平成 2) 年 3 月	美術館建設基本設計完了
1990 (平成 2) 年 10 月	美術館建設実施設計完了
1990 (平成 2) 年 12 月	美術館建設工事着工
1992 (平成 4) 年 6 月	美術館建設本体工事完了
1992 (平成 4) 年 7 月	郡山市立美術館条例施行 美術館建設準備室を解散して美術館としてスタート
1992 (平成 4) 年 11 月	美術館建設外構工事完了 11 月 21 日 美術館開館
2017 (平成 29) 年 10 月 1 日	美術館改修工事 (～ 2018 (平成 30) 年 7 月 6 日)

郡山市立美術館の目的と性格

郡山市立美術館は、「市民がすぐれた美術作品に接することにより美術文化に対する深い理解と親しみを持ち、より豊かな市民生活を享受できる場とするとともに、郷土ゆかりの美術作品、国際的視野と高い水準をもった美術作品及び美術資料を収集・保存・展示して市民文化の向上を図る」という構想のもとに建設が計画された。

作品の収集は、①イギリス近代美術、②日本近代美術、③郷土ゆかりの美術、④本(版)の美術という柱をもっておこなわれている。特にイギリス近代美術について、体系的に収集したコレクションはこれまでの国内の美術館においても例を見ないもので、内外の大きな評価を得ている。

今後についても、この特色あるコレクションの一層の充実を図りつつ、調査研究、展示、教育普及など多彩な活動をおこなっていく。

また郡山市街から安達太良山までを一望できる緑豊かな丘陵地の自然を背景とした恵まれた立地条件を十分に生かし、多くの方々にやすらぎを与える場とするために、整備していく。

Ⅱ 展覧会事業

1) 常設展

平成29年度 第1期 平成29年4月26日～7月23日

1. イギリスの油彩画
2. 近代洋画の少女像
3. イギリス、現代美術の魅力
- 4-①イギリス版画の技法と表現
- 4-②楽しい造形

平成29年度 第2期 平成29年7月26日～9月30日

1. イギリス人が見た明治の日本
2. 描かれた日本の風景
3. 郷土ゆかりの美術
- 4-①版に描かれた「のりもの」
- 4-②佐藤潤四郎 生誕110年

平成29年10月1日から休館(平成30年7月6日まで)

2) 企画展

平成29年4月22日～7月9日

誕生50周年記念 リカちゃん展

平成29年7月22日～9月24日

自転車の世紀展

平成29年10月1日から休館(平成30年7月6日まで)

1) 常設展

平成29年度 第1期 平成29年4月26日～7月23日

展示室1 イギリスの油彩画

18世紀、イギリスでは、貴族社会を象徴するかのよう
に肖像画が盛んに描かれていました。その一方、風景が
四季によって様々な表情を見せるため、風景画も独自に
発展しています。そのようなイギリスは、西洋画におい
て日本と非常に深い関係があります。幕末に横浜で西洋
画を日本人に教えたのはイギリス人で、日本人が西洋画

を学ぶために選んだ最初の留学先はイギリスでした。

今回は、日本とイギリスとの関係を示すひとつの例と
して、来日したイギリス人画家から、イギリスならではの
伝統的肖像画と風景画、そして19世紀末を彩ったラフ
ァエル前派周辺の画家たちの油彩画をご覧ください。

作者名	作品名	制作年	技法・材質
チャールズ・ワーグマン	西洋紳士スケッチの図	1870代	油彩・スケッチボード
ジョン・ヴァーレー・ジュニア	日光の茶屋	1890	油彩・板
サー・アルフレッド・イースト	九月の陽光		油彩・キャンバス
サー・アルフレッド・イースト	スウェル川のほとり		油彩・キャンバス 佐藤克也氏寄贈
ウィリアム・ホガース	サミュエル・マーティンの肖像	1758-60頃	油彩・キャンバス
サー・ジョシュア・レイノルズ	キティ・フィッシャーの肖像習作	1759-67頃	油彩・キャンバス
サー・ジョシュア・レイノルズ エグザン・伯爵夫人、ジェーンの肖像		1777	油彩・キャンバス
トマス・ゲインズボロ	オース夫人の肖像	1767	油彩・キャンバス
サー・トマス・ローレンス	ラビー・ウィリアムズ牧師	1790年代初頭	油彩・キャンバス
リチャード・ウィルソン	キケロの別荘		油彩・キャンバス
ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー	カンバーランド州のコールダー・ブリッジ	1810	油彩・キャンバス
ジョン・コンスタブル	デダムの谷	1802	油彩・紙、キャンバス
トマス・ゲインズボロ	荷馬車のいる丘陵地帯の森の風景	1745-46頃	油彩・キャンバス
サー・エドワード・コーリー・バーン＝ジョーンズ	フローラ	1868-84	油彩・キャンバス
ジョン・ウィリアム・ウォーターハウス	フローラ	1914頃	油彩・キャンバス

展示室2 近代洋画の少女像

“少女”という概念が定着したのは明治時代以降とされ
ています。近代的な学校制度の整備によって女学生とい
う身分が生まれ、出版文化の発達によって少女雑誌文化
が開いたことを背景に、可愛らしい装いやしぐさといっ
た“少女らしさ”が社会に浸透していきます。

少女がもつ柔らかな肌や髪質感、豊かな表情やしく

さは多くの画家を惹きつけてきました。今回は明治から
昭和の洋画に描かれた少女像を展覧します。私たち鑑賞
者を見つめる姿、何かに興じる様子、どこか遠くへのま
なざし…少女と画家の個性が織りなす様々な少女像から、
その魅力を感じてみてください。

作者名	作品名	制作年	技法・材質
原 撫松	鯉を見る少女		水彩・紙 原優子氏寄贈
浅井 忠	少女の顔	1878(明治11)	木炭・紙
伊藤快彦	子供像		油彩・キャンバス
原 撫松	日本髪的女性肖像	1910(明治43)頃	油彩・キャンバス
白瀧幾之助	編物をする少女	1895(明治28)	油彩・キャンバス
有島生馬	少女	1908(明治41)	油彩・キャンバス
原 撫松	婦人像	1906-7(明治39-40)頃	油彩・キャンバス
原 撫松	婦人像	1906-7(明治39-40)	水彩・紙
南 薫造	窓辺に立つ子供		鉛筆・紙
南 薫造	少女		水彩・紙
南 薫造	日没		水彩・紙
岸田劉生	丹絵ごのみ・麗子	1988年高見沢版	木版・紙 (株)寿ビル寄贈
岸田劉生	葵の像	1915(大正4)	インク・紙
岸田劉生	照子像	1920(大正9)	水彩・紙
中澤弘光	舞妓ノ一	1944(昭和19)	油彩・キャンバス
中澤弘光	灯(加茂川夕涼)	1914(大正3)	油彩・キャンバス
中山 巍	赤ジレ座婦	1927(昭和2)	油彩・キャンバス
中川紀元	赤い下着	1920(大正9)	油彩・キャンバス (株)興新産業寄贈

作者名	作品名	制作年	技法・材質	
内田 巖	首飾りの女	1937(昭和12)頃	油彩・キャンバス	武田光司コレクション寄贈
古茂田守介	少女	1949(昭和24)	油彩・キャンバス	武田光司コレクション寄贈
青津清喜	窓際	1950(昭和25)	油彩・キャンバス	
三宅克己	渋谷村天現寺附近の茶店	1893(明治26)	水彩・紙	
丸山晚霞	少女のいる風景、春		水彩・紙	
中西利雄	婦人像		鉛筆・紙	
野田英夫	座る女	1935(昭和10)	インク・紙	武田光司コレクション寄贈
野田英夫	少女像	1937(昭和12)頃	鉛筆・紙	武田光司コレクション寄贈
安井曾太郎	少女と大このはづく	1939(昭和14)	リトグラフ・紙	
斎藤 清	菫苺の乙女	1946(昭和21)	木版・紙	
斎藤 清	漁村の女	1946(昭和21)	木版・紙	

展示室3 イギリス、現代美術の魅力

イギリスでは第二次世界大戦後、現代美術が目覚ましく発展しました。画家ニコルソンやその妻であり彫刻家のヘップワースらが戦前から抽象美術を牽引していましたが、1950年頃、抽象美術への関心がイギリスで再燃しました。その中心となった画家がパスモアです。彼は1948年、抽象画家に転向し、幾何学的な形を用いながら、色彩豊かで抒情的な絵画を制作しました。

1950年代後半から、ポップ・アートがイギリス美術の

主流となります。その主導的存在がパオロツィとハミルトンです。彼らの作品には、大衆文化や商業文化の世相が反映されています。

ポップ・アートは、60年代以降、コールフィールドらによって引き継がれていきます。コールフィールドは、ポップ・アートに抽象を結びつけることに成功しました。ここでは、戦後、豊かな展開をみせるイギリス美術の魅力をご紹介します。

作者名	作品名	制作年	技法・材質	
デイム・バーバラ・ヘップワース	石柱(パヴァーズ)	1953	油彩・パネル	
デイム・バーバラ・ヘップワース	ふたつのフォルム、青	1958	油彩・ボード	
サー・エデュアルド・パオロツィ	『零エネルギー実験電池』Vol.1(全6点)	1970	リトグラフ、シルクスクリーン・アクリル/ポトフォルイオ	
サー・エデュアルド・パオロツィ	『ムーンストリクス・エンパリア・ニューズ』Vol.1	1967	シルクスクリーン・紙(一部アセテート)/ポトフォルイオ	
リチャード・ハミルトン	フラワー・ピースB	1976	リトグラフ・紙	
ヴィクター・パスモア	ワイン・レッド(version 1)	1964	レリーフペインティング・パネル	
ケネス・アーミティジ	無題	1972	シルクスクリーン・紙	カサハラ画廊寄贈
ベン・ニコルソン	ワン・イン・ワン	1978	ミクストメディア・メゾナイト	
ベン・ニコルソン	水差しと楕円形	1973	オイルウォッシュ、鉛筆・紙、木製ボード	
ウイリアム・スコット	静物II	1957	水彩、コラージュ・紙	カサハラ画廊寄贈
ウイリアム・スコット	ホワイトボールとブラックパン	1970	シルクスクリーン・紙	カサハラ画廊寄贈
ウイリアム・スコット	水さしの詩No.14	1980	油彩・キャンバス	カサハラ画廊寄贈
パトリック・コールフィールド	『ジュール・ラフォルクの詩(A版)』(6点組)	1973	シルクスクリーン・紙	
アラン・グリーン	18コの白と50コの黒	1990	エッチング、アクアチント・紙	
アラン・グリーン	ドローイング336	1995	ミクストメディア・紙	
アラン・グリーン	ドローイング339	1995	ミクストメディア・紙	
デイヴィッド・ホックニー	『六つのグリム童話(C版)』(6点組)	1969-70	エッチング、アクアチント、ドライポイント・紙/ポトフォルイオ	

展示室4-① イギリス版画の技法と表現

一言に版画といっても、使う素材や道具、制作過程は多様で、それぞれの技法による効果が作品を特徴づけています。木や金属の板を直接彫る方法のほかに、酸による腐蝕を利用して彫る方法、水と油の反発し合う性質を利用したものなど、技法が違えば作品に表れる効果も異なります。それぞれの特性を活かし、ひとつの作品に複数の技法を組み合わせる表現しているものもあります。

作者と作品の間に存在する技法に触れ、どのような過程を経てひとつの作品が完成するのかを知ることは、版画作品を味わううえでとても重要な意味を持っているといえるでしょう。

今回は、イギリス版画において古くから使われている様々な技法に着目して展示します。

作者名	作品名	制作年	技法・材質
【エングレーヴィング】			
トマス・ガーティン	『リンカーン州の名所風景』		ライン・エングレーヴィング/本
ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー	『ロジャースのイタリア』	1829-30	ライン・エングレーヴィング/本
ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー	ハーメルン城	1833	ライン・エングレーヴィング
ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー	シナイ砂漠	1834	ライン・エングレーヴィング

作者名	作品名	制作年	技法・材質
【メゾチント】			
トマス・ガーティン	ウォーフ川沿いのボルトン修道院	1825	メゾチント
ジョン・コンスタブル	ウェイマス湾	1830	メゾチント
ジョン・コンスタブル	ブライトン付近の穀物畑	1834-4頃	メゾチント
【ドライポイント】			
サー・フランシス・セイモア・ヘイドン	ウィンドミル・ヒルNo.2	1877以後	ドライポイント
デイヴィッド・ヤング・カメロン	シエナ	1900	エッチング、ドライポイント
クリストファー・リチャード・ウイン・ネヴィンソン	休息するフランス軍	1916	ドライポイント
グレアム・サザーランド	リトル・ハンプトンII	1923	ドライポイント
【エッチング】			
ジョン・クローム	枯れた櫛の木沿いの道	1813頃	エッチング
サミュエル・パーマー	囲いを開く(早朝)	1880	エッチング
ジェームズ・アボット・マクニール・ホイッスラー	聖ピアッツォ	1880	エッチング
【ソフトグラウンドエッチング】			
ジョン・クローム	木々の習作:3本の幹	1810頃	ソフトグラウンドエッチング
ジョン・セル・コットマン	イエア川の辺、ノーフォーク		ソフトグラウンドエッチング
サミュエル・ブラウト	テイマー川沿い	1814	ソフトグラウンドエッチング
【アクアチント】			
トマス・ガーティン	テュイルリーの眺め		エッチング、アクアチント
ポール・サンドビー	カーナー・ヴェン城	1776	アクアチント、エッチング
ポール・サンドビー	ペムブロック城	1774	エッチング、アクアチント
【リトグラフ】			
リチャード・パークス・ボニントン	ヴェルノンの古文書保管塔		リトグラフ
ジェームズ・ウォード	アドニス	1823-4	リトグラフ
クリストファー・リチャード・ウイン・ネヴィンソン	『航空機製作の六場面』より「部品組立」	1917	リトグラフ
ポール・ナッシュ	夜間行軍	1918	リトグラフ
【木口木版】			
トマス・ビュウイック	『インソップ寓話集』	1818	木口木版／本
リュシアン・ピサロ	C. ベロー『眠れる美女と赤ずきん』	1899	木口木版／本
ロバート・ギビングス	L. ボウイス『生命の栄光』	1934	木口木版／本
エリック・ギル	『十字架の道』	1917	木口木版／本
エリック・ギル	『コモン・キャロル・ブック』	1926	木口木版／本

展示室4-② 楽しい造形

芸術作品のなかには美しいだけでなく、どことなくユーモラスで心を和ませるものがあります。今回は立体作品のなかからそんな作品にスポットをあててみました。クリストファー・ドレッサーの「クラレットジャグ」や「スプーン・ウォーマー」の脚、さらには「スプーン・ウォーマー」の口に注目してください。まさに脚(足)に口。デザイナーの遊び心あふれる造形です。

佐藤潤四郎のふたつの「一寸(ちょっと)考えて」は器体の頸(くび)が少し傾き、胴の中心あたりに窪みが見えます。首をかしげてほっぺたに手をあてているように見えませんか。

そのほかにも、顔のように見える作品、雷様のような作品などなど「楽しい造形」がそろっています。ぜひお楽しみください。

作者名	作品名	制作年	技法・材質
佐藤潤四郎	花器・何をしようか	1986(昭和61)	ガラス／宙吹き
佐藤潤四郎	花器・一寸考えて		ガラス／宙吹き
佐藤潤四郎	花器・ちょっと考えて(樹)		ガラス／宙吹き・グラヴェール
佐藤潤四郎	花器・穴があいてちょっと考えた	1980-82(昭和55-57)頃	ガラス／宙吹き・カット、エッチング
佐藤潤四郎	ブルー花器		ガラス／宙吹き
佐藤潤四郎	ルーマー杯・みなみのワインを		ガラス／宙吹き・グラヴェール、プランツ
佐藤潤四郎	ルーマー杯・大好きな形		ガラス／宙吹き・プランツ
佐藤潤四郎	オブジェ・これ以上芽の出ない世界	1980-82(昭和55-57)頃	ガラス／宙吹き
佐藤潤四郎	オブジェ・仏足跡	1984(昭和59)	放射能遮蔽ガラス／サンドブラスト 佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	花器・仏足跡ロータス		ガラス／宙吹き・サンドブラスト 佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	鍛鉄吹込花器(顔)	1986(昭和61)	ガラス、鉄／鍛鉄吹込
佐藤潤四郎	鍛鉄吹込花器・灯もつけて	1986(昭和61)	ガラス、鉄／鍛鉄吹込
佐藤潤四郎	スタンドグラス・窯		ガラス、鉄 佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	陶器で仏足跡2		陶器 大方竜子氏寄贈

作者名	作品名	制作年	技法・材質
吉田丈夫	クリスタル瓶《瓢》		ガラス／宙吹き 田淵十一氏寄贈
クリストファー・ドレスサー	クラレットジャグ(ぶどう酒用容器)		ガラス、金属、電気メッキ
クリストファー・ドレスサー	スプーン・ウォーマー		金属、電気メッキ
クリストファー・ドレスサー	褐釉瓢箪型花瓶	1879-82頃	陶器
クリストファー・ドレスサー	色絵蝶花模様瓢箪形壺	1892-95頃	陶器
クリストファー・ドレスサー	橋型二重注口人面壺	1879-82頃	陶器
クリストファー・ドレスサー	刻文舟形容器	1892-95頃	陶器
クリストファー・ドレスサー	水差し「ラクダの背」	1879-82頃	陶器
クリストファー・ドレスサー	ナイフとフォークのセット		金属、電気メッキ
クリストファー・ドレスサー	トースト・ラック(青海波)		金属、電気メッキ
クリストファー・ドレスサー	トースト・ラック		金属、電気メッキ

ロビー展示 彫刻・他

作者名	作品名	制作年	技法・材質
1階			
細川宗英	装飾古墳シリーズ9	1963(昭和38)	セメント 細川明子氏寄贈
笠置季男	躍進	1958(昭和33)	セメント
アントニー・ゴームリー	量子雲XXIII	2000	ステンレス・スチール棒
アントニー・ゴームリー	領域XIII	2000	ステンレス・スチール棒
●2階展示ロビー			
高田博厚	アラン像	1932(昭和7)	ブロンズ
舟越保武	少女	1956(昭和31)	砂岩
堀内正和	顔	1955(昭和30)	鉄、セメント
植木 茂	体		木
佐藤潤四郎	陶器で仏足跡1		陶器 大方竜子氏寄贈



第1期 常設展示室3

展示室1 イギリス人が見た明治の日本

郡山市立美術館では、イギリスと日本の近代美術を大きな柱にして、開館前から作品収集を続けています。また日英の美術交流を窺わせる作品は、重要な収集対象となっています。

こうした中から、今回は幕末から明治にかけて来日したイギリス人画家の作品をご紹介します。外国人の目にとらえた日本の風景や人々の暮らしは、当時の人々に新

鮮な感銘を与えました。特に水彩画は、彼らの展覧会を見て水彩画家になろうと決意した三宅克己があらわれたように、日本国内に水彩画のブームが起きたほどでした。

また、イギリス近代美術の代表作及び今年度新たに収集した作品のコーナーをそれぞれ設け、当館の収集活動の一端をご観いただけます。

作者名	作品名	制作年	技法・材質
チャールズ・ワグマン	西洋紳士スケッチの図	1870代	油彩・スケッチボード
チャールズ・ワグマン	ふたりの日本女性		水彩・紙
チャールズ・ワグマン	座る日本女性		水彩・紙
チャールズ・ワグマン	水汲み		水彩・紙
チャールズ・ワグマン	物売り		水彩・紙
チャールズ・ワグマン	若い女		水彩・紙
ジョン・ヴァーレー・ジュニア	日光の茶店	1890	油彩・板
ジョン・ヴァーレー・ジュニア	宮島の街並	1890	水彩・紙
ジョン・ヴァーレー・ジュニア	雪の京都、祇園へゆく道	1891	水彩・紙
ジョン・ヴァーレー・ジュニア	東京、麻布	1891	油彩・板
ジョン・ヴァーレー・ジュニア	赤羽、芝公園の一隅	1891	油彩・板
アルフレッド・ウィリアム・パーソンズ	箱根の秋		水彩・紙
アルフレッド・ウィリアム・パーソンズ	鎌倉の茶店		グワッシュ・紙
サー・アルフレッド・イースト	雨の湯本	1889	水彩・紙
サー・アルフレッド・イースト	荒れ模様	1889頃	水彩・紙
サー・アルフレッド・イースト	雨後の傘干し	1889頃	水彩・紙
サー・アルフレッド・イースト	村の茶店、箱根	1889頃	水彩・紙
〈イギリス近代美術〉			
サー・ジョシュア・レイノルズ	エグリントン伯爵夫人、ジェーンの肖像	1777	油彩・キャンバス
ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー	カンバーランド州のコールダーブリッジ	1810	油彩・キャンバス
サー・エドワード・コリー・バーン＝ジョンズ	フローラ	1868-84	油彩・キャンバス
〈新収蔵品〉			
藤島武二	がくの花	1901(明治34)	油彩・キャンバス
石橋和訓	男性裸像	1907(明治40)	油彩・キャンバス
斎藤豊作	風景	1912(大正元)頃	油彩・キャンバス
スタンリー・ウィリアム・ヘイター	戦闘	1953	エンブレッシング、ソフトグラブエッチング、スコパー紙
スタンリー・ウィリアム・ヘイター	舟について	1957	エンブレッシング・紙
スタンリー・ウィリアム・ヘイター	花火	1958	エッチング・紙
スタンリー・ウィリアム・ヘイター	緑陰	1963	エッチング、スクレイパー・紙
スタンリー・ウィリアム・ヘイター	クラデュエーニュ	1972	エッチング、ソフトグラブエッチング・紙

展示室2 描かれた日本の風景

豊かな自然に恵まれた日本は、一年を通して四季折々に彩られた風景を楽しむことができます。日本人は古くから身近な自然を愛で、描いてきました。

深みのある色で表現された油彩画、繊細な色の重なりやにじみ、紙の白さを活かした水彩画など、画家たちは様々な表現方法で風景を描きました。幕末にイギリスか

ら日本にもたらされた水彩画は、明治期に本格的に普及し、多くの画家が試みるようになります。彼らは油彩や水彩による表現の可能性を追求し、それぞれの視点から風景を描き出しました。

自然や人々の暮らしと向き合う画家の眼が捉えた、日本の風景の数々をご覧ください。

作者名	作品名	制作年	技法・材質
高橋由一	風景(鳥海山)	1880代	油彩・キャンバス
野崎華年	富士	1907(明治40)	油彩・キャンバス
浅井 忠	収穫	1893(明治26)	油彩・紙、板
広瀬孝次	田園景色	1890(明治23)	油彩・キャンバス
和田英作	上総風景	1897(明治30)	油彩・キャンバス

作者名	作品名	制作年	技法・材質
諫山麗吉	神戸付近の風景		油彩・キャンバス
諫山麗吉	甲州猿橋		油彩・キャンバス
石川寅治	房総風景	1923-24(大正12-13)頃	油彩・キャンバス
高村真夫	風景	1903(明治36)	油彩・キャンバス
中川八郎	秋の河辺		水彩・紙
中川八郎	秋郊		水彩・紙
中川八郎	おぼろ月夜		水彩・紙
吉田 博	風景		水彩・紙
吉田 博	村里の子供たち(岩戸)		水彩・紙
石川欽一郎	信州の田舎		水彩・紙
五姓田芳柳(二世)	月の瀬・奥の谷		水彩・紙
五姓田芳柳(二世)	妙義山第一門		水彩・紙
河合新蔵	ノウゼンカズラのある宿場		水彩・紙
大下藤次郎	蓮池		水彩・紙
大下藤次郎	晩秋	1908(明治41)	水彩・紙
三宅克己	箱根		水彩・紙
南 薫造	瀬戸内海		水彩・紙

展示室3 郷土ゆかりの美術

郡山市は福島県の中央に位置し、経済活動の活発さから「経済県都」と呼ばれていますが、合唱、器楽、学校音楽などの芸術文化活動が盛んな地域であり、美術の領域においても、多くの美術家を輩出しています。

郡山市立美術館は「郷土ゆかりの美術」を収集の柱の

ひとつとして、これまでに郡山市とゆかりのある美術家の作品をコレクションしてきました。今回は、洋画、日本画、版画、彫刻等の様々な分野の作品を紹介します。郷土を代表する美術家たちの多彩な表現をご覧ください。

作者名	作品名	制作年	技法・材質
安藤重春	レッスン	1977(昭和52)	岩絵具・紙
黒沢吉蔵	大和箸中	1980(昭和55)	岩絵具・紙
青津清喜	枯れた花の静物	1951(昭和14)	油彩・パネル
水田荘介	青衣の女	1964(昭和39)	油彩・キャンバス
鎌田正蔵	ロボット家族(B)	1982(昭和57)	アクリル・キャンバス
佐藤昭一	自分と石膏とマンドリンと壺	1948(昭和23)	油彩・キャンバス
芳賀忠行	虚構の風景-城	1974(昭和49)	油彩・キャンバス
土橋 醇	村のコンポジション	1957(昭和32)	油彩・キャンバス
岩谷 徹	能シリーズ15-水	1990(平成2)	メゾチント・紙
安部直人	Anonymous I	1995(平成7)	エッチング、メゾチント・紙
三木宗策	威容抱慈(坂上田村麻呂像)	1924(大正13)	木
佐藤静司	合掌	1986(昭和61)	木
三坂耿一郎	女童(めわらべ)	1974(昭和49)	ブロンズ

展示室4-① 版に描かれた「のりもの」

人々の移動手段に欠かせない「のりもの」は、近代以降に大きく発展を遂げました。風俗画や風景画のなかに描かれた「のりもの」は、人々のくらしぶりを伝えるだけでなく、異国への憧憬や新時代の象徴としても重要な

モチーフとなっています。また、「のりもの」が備えているさまざまな造形要素も、芸術家たちの想像力を大いに刺激しました。今回は版画作品や本の挿絵を通じて、多彩に描かれた「のりもの」の世界をご覧ください。

作者名	作品名	制作年	技法・材質	
ポール・サンドビー	『ウェールズ12景』第3部(幼)	西方、グラモーンガンカーティフ城門	1777刊	エッチング、アクリル紙/ポトアリア
ジョン・コンスタブル	荒野(ヒース)		1831	メゾチント・紙
ジョン・コンスタブル	虹、ソールズベリー大聖堂		1834-7	メゾチント・紙
サミュエル・プラウト	サンギット船		1814	ソフトグランドエッチング・紙
コーネリウス・ヴァーレー	岸に引き上げられた漁猟用幌船		1809	エッチング・紙
エドワード・ウォズワース	『西地中海とアドレナ海の帆船と荷船』			ラインエングレーヴィング、手彩色・紙/本
松田緑山	東京佃島遠望商船入津川上蒸気出帆之図			エッチング・紙
福宮源治郎	東京上野公園之景		1885(明治18)	リトグラフ、手彩色・紙

作者名	作品名	制作年	技法・材質
亀井竹二郎	『懐古東海道五十三驛真景』(徳永柳舟・町田信次郎画作、大山印刷所発行)のうち「赤坂驛」、「箱根驛 湖畔 関眺望」、「蒲原驛 富士川」、「川崎驛 六合川眺望」	1891-92(明治24-25)	リトグラフ・紙／ポートフォリオ
織田一磨	『都会生活』書窓版画帖十連聚其の一	1941(昭和16)刊	木版・紙／本
川上澄生	『港都情景』書窓版画帖十連聚其の二	1941(昭和16)刊	木版・紙／本
川西 英	『文明開化往来』書窓版画帖十連聚其の三	1941(昭和16)刊	木版・紙／本
川上澄生	新装の九段坂	1929(昭和4)	木版・紙
川上澄生	南蛮船図	1939(昭和14)	木版・紙
吉田 博	神の鳥	1930(昭和5)	木版・紙
ジェームズ・アボット・マクニール・ホイッスラー	自由貿易波止場	1877	エッチング・紙
フランク・ブランギン(画)・漆原木虫(刻)【木版画集】より	「ヴェニス 金色の朝 瑞西」		木版・紙
泉 茂	ヨット	1958(昭和33)	リトグラフ・紙
クリストファー・リチャード・ウイン・ネヴィンソン	『航空機製作の六場面』より 4000フィートでの旋回飛行		リトグラフ・紙
シリアル・エドワード・パワー	エレベーター	1930	リノカット・紙
デイヴィッド・ジョーンズ	『チェスター 劇「大洪水」』	1977刊	木口木版・紙／本
柄澤 齊	『死と変容I 夜』より ボート	1988(昭和63)刊	木口木版・紙／ポートフォリオ

展示室4-② 佐藤潤四郎 生誕110年

佐藤潤四郎は今から110年前の1907(明治40)年9月26日、郡山市清水台に生まれました。旧制安積中学校から東京美術学校工芸科鍛金部に入學し、金工家として活動したのちに、ガラス工芸家に転向、世界的に活躍しました。

潤四郎作品のデザインは、手に取りたくなるような親しみのある形が特徴です。“マッサン”こと竹鶴政孝の思

いが込められたウiskiボトル「スーパーニッカ」の手吹きボトルは、その代表と言えるでしょう。ユニークなオブジェや鍛鉄と組み合わせた花器、ガラス職人への敬愛から生まれたキャラクター「ガラスの神様」が象られた器など、ガラスという素材の多彩な魅力をお楽しみください。

作者名	作品名	制作年	技法・材質	
佐藤潤四郎	自画像と仏足跡	1984(昭和59)	墨・紙	佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	ステンドグラス・仏足跡		ガラス、鉄	佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	夜空にガラスを吹くガラスの神様		水彩、墨・布	佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	窯場の朝(ルツボの中)		水彩・紙	大方竜子氏寄贈
佐藤潤四郎	オリンピックブルー硝子皿	1941(昭和16)頃	ガラス／宙吹	石井謙治氏寄贈
佐藤潤四郎	クリスタル花器		ガラス／宙吹	
佐藤潤四郎	ボウル(グリーン)		ガラス／宙吹	
佐藤潤四郎	花器・穴があいてちよっと考えた	1980-82(昭和55-57)頃	ガラス／宙吹・カット	
佐藤潤四郎	ブルー花器		ガラス／宙吹	
佐藤潤四郎	オブジェ・羊車	1980-82(昭和55-57)頃	ガラス／宙吹・プランツ	
佐藤潤四郎	オブジェ・これ以上芽の出ない世界	1980-82(昭和55-57)頃	ガラス／宙吹	
佐藤潤四郎	魚(オレンジ)	1973-76(昭和48-51)頃	ガラス／宙吹・カレット封入	
佐藤潤四郎	魚(ブルー)	1973-76(昭和48-51)頃	ガラス／宙吹・カレット封入	
佐藤潤四郎	花器(雲母入り)		ガラス／宙吹・雲母封入	
佐藤潤四郎	花器(カレット入り)		ガラス／宙吹・カレット封入	
佐藤潤四郎	植物文一輪挿し		ガラス／宙吹・グラヴェール	
佐藤潤四郎	花器・ちよっと考えて(樹)		ガラス／宙吹・グラヴェール	
佐藤潤四郎	置物・花	1954(昭和29)頃	ガラス／サンドブラスト	
佐藤潤四郎	花器(カットグラス)	1986(昭和61)	ガラス／型吹・エッチング・カット	
佐藤潤四郎	ルーマー杯・大好きな形		ガラス／宙吹・プランツ	
佐藤潤四郎	ルーマー杯・なみなみのワインを		ガラス／宙吹・グラヴェール、プランツ	
佐藤潤四郎	葡萄文ワイングラス		ガラス／宙吹・グラヴェール	佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	竹に雀文ワイングラス		ガラス／宙吹・グラヴェール、プランツ	佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	タンブラー(スモークガラス)(2点組)			
佐藤潤四郎	『スーパーニッカ』手吹きボトル	1962(昭和37)頃	ガラス／宙吹	川崎清氏寄贈
佐藤潤四郎	ウiskiボトル「インペリアル」		ガラス／機械生産	サントリー(株)提供
佐藤潤四郎	大杯・ワインを造る		ガラス／宙吹・グラヴェール、プランツ	佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	タンブラー		ガラス／型吹ほか	佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	鍛鉄吹込花器(顔)	1986(昭和61)	ガラス、鉄／鍛鉄吹込	
佐藤潤四郎	鍛鉄吹込花器・灯もつけて	1986(昭和61)	ガラス、鉄／鍛鉄吹込	
佐藤潤四郎	硝子の女神	1982(昭和57)	ガラスレリーフ	田淵十一氏寄贈

作者名	作品名	制作年	技法・材質	
佐藤潤四郎	赤いガラスの神様		ガラスレリーフ	田淵十一氏寄贈
佐藤潤四郎	オブジェ・ガラスを吹く人		鍛鉄	
佐藤潤四郎	大杯・ガラスを吹く人	1986(昭和61)	ガラス/宙吹・グラヴェール、プランツ	佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	花器・馬車に乗るガラスの神様	1973-76(昭和48-51)頃	ガラス/宙吹・サンドブラスト	(株)リタケクリスタル寄贈
佐藤潤四郎	ガラス作業之図	1984(昭和59)頃	墨・紙/扁額	田淵十一氏寄贈
佐藤潤四郎	奈良・薬師寺西塔舍利器(試作)	1978(昭和53)	ガラス/宙吹・グラヴェール	
佐藤潤四郎	舍利器(カレット入り)		ガラス/宙吹・カレット融着	
佐藤潤四郎	奈良・薬師寺玄奘三蔵院舍利器(控)No.1	1980(昭和55)	ガラス/宙吹・カット	
佐藤潤四郎	奈良・薬師寺玄奘三蔵院舍利器カバー(控)No.1	1984(昭和59)	ガラス/宙吹・プランツ、雲母封入	
佐藤潤四郎	花器・仏足跡ロータス		ガラス/宙吹、サンドブラスト	佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	オブジェ・仏足跡	1984(昭和59)頃	放射能遮蔽ガラス/サンドブラスト	佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	陶板・天使		陶器	大方竜子氏寄贈
佐藤潤四郎	陶板・仏足跡1		陶器	大方竜子氏寄贈
佐藤潤四郎	陶板・仏足跡2		陶器	大方竜子氏寄贈
佐藤潤四郎	陶板・仏足跡、五輪塔		陶器	大方竜子氏寄贈
佐藤潤四郎	人面仏足跡2		水彩、墨・紙	佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	仏足跡と3人のガラスの神様		水彩・紙	佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	仏足跡に隠れるガラスの神様		水彩、墨・紙	佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	仏足跡・吹きガラスで照らそう		水彩・布	佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	スタンドグラス原画、仏足跡とガラスの神様1		墨、鉛筆・紙	佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	ガラス工場外観2		墨・紙	佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	窯をつくる1		墨・紙	佐藤久枝氏寄贈
佐藤潤四郎	窯場の風景5	1953(昭和28)	コンテ・紙	佐藤久枝氏寄贈

ロビー展示 彫刻・他

作者名	作品名	制作年	技法・材質	
●1階				
細川宗英	装飾古墳シリーズ9	1963(昭和38)	セメント	細川明子氏寄贈
笠置季男	躍進	1958(昭和33)	セメント	
アントニー・ゴームリー	量子雲XXIII	2000	ステンレス・スチール棒	
アントニー・ゴームリー	領域XIII	2000	ステンレス・スチール棒	
●2階展示ロビー				
柳原義達	女の首	1958(昭和33)	ブロンズ	
舟越保武	少女	1956(昭和31)	砂岩	
堀内正和	顔	1955(昭和30)	鉄、セメント	
木内 克	女の顔	1965(昭和40)	石膏、顔料	和田敏文氏寄贈
植木 茂	体		木	
佐藤潤四郎	陶器で仏足跡1		陶器	大方竜子氏寄贈
佐藤潤四郎	陶器で仏足跡2		陶器	大方竜子氏寄贈
佐藤潤四郎	石で仏足跡		石	大方竜子氏寄贈
●前庭				
バリー・フラナガン	野兎と鐘	1988	ブロンズ	



第2期 常設展示室1

2) 企画展

誕生50周年記念 リカちゃん展

会 期：2017(平成29)年4月22日(土)～7月9日(日)
 主 催：郡山市立美術館
 協 力：株式会社タカラトミー 文化学園装飾博物館
 特別協力：一般財団法人日本玩具文化財団
 企画制作：東映株式会社
 観 覧 料：一般800(640)円 高校・大学生500(400)円
 ()内は20名以上の団体料金

趣 旨

1967(昭和42)年の誕生から50年。日本で最も親しまれている着せ替え人形リカちゃんは、これまで4代にわたりモデルチェンジし、家族や友達も何度かリニューアルするなど、ユニークな歴史を刻みつつ、今も広く愛されている。

生みの親・佐藤安太氏(タカラ創業者、1924年生まれ)はいわき市出身で、小野町にリカちゃんキャッスルがあることから、福島県内では特に愛着をもっている人も多い。誕生当初に監修を務めた牧美也子氏は、洗練された描写とドラマティックなストーリーで人気を博した第一世代の女性漫画家だが、郡山市ふれあい科学館名誉館長・松本零士氏夫人でもある。

本展では約580体のリカちゃんやその家族・友達を、当時流行したファッションとともに紹介した。このほか50周年を祝うコラボリカちゃん50組、開発当時の資料や歴代のリカちゃんハウスなど約70点も展示した。また、最後のコーナーには牧美也子の原画約50点を特別展示した。

展示室前ロビーには、「母校制服オリジナルリカちゃん」(協力：(株)サラト)、「リカちゃんキャッスルコーナー」(協力：リトルファクトリー(株))、「リカちゃん遊びの世界」などの特別展示もおこなった。

関連行事

- 美術講座「リカちゃんと郡山」
 講師：中山恵理(当館主任主査)
 日時：平成29年5月28日(日)午後2時から
 場所：講義室
- 美術講座「わたしとリカちゃん」
 講師：永山多貴子(当館主任学芸員)
 日時：平成29年6月25日(日)午後2時から
 場所：講義室
- ギャラリートーク
 講師：中山恵理、永山多貴子
 日時：平成29年5月13日(土)、6月10日(土)午後2時から
 場所：企画展示室
- リカちゃんドレスデザインコンテスト
 リカちゃんのドレスのデザインを公募し、展示した。優秀作品は今泉女子専門学校の協力により、実際のドレスとして展示した。応募数63点、ドレス6点。
 展示期間：平成29年6月3日(土)～7月9日(日)(実際のドレスは6月20日から)
- 「わたしのリカちゃん」写真募集
 自分もっている「わたしのリカちゃん」の写真を公募し、展示した。応募数4点。
 展示期間：平成29年6月3日(土)～7月9日(日)



ポスター



図録

発行物

『誕生50周年記念 リカちゃん展』

180×135mm 252ページ

編集:柴田こずえ

印刷:株式会社サンエムカラー

発行:東映株式会社

内容:「ごあいさつ」／「Licca meets Licca」／佐藤安太「誕生50周年記念「リカちゃん展」によせて」／「リカちゃんについて」／「リカちゃんの紹介」／中山恵理「リカちゃんの誕生」／(カタログ)／「フェイスとボディの変遷」／年表／主要参考文献

函、付録(『50周年お祝いコラボリカちゃん』『リカちゃんヘアカタログ』『きりぬきリカちゃん』『ママの洋裁店ハウス・ニューリカちゃんマンション』『おてつだいハウス・リカちゃんハウス グラントドリーム』)

関連記事

「リカちゃん50周年 22日から企画展」、『福島民報』平成29年4月20日付。

「リカちゃん50年の歩み一堂に」、『福島民報』平成29年4月23日付。

「歴代リカちゃん勢ぞろい」、『福島民報』平成29年4月24日付。

「リカちゃん50年の歩み」、『福島民友』平成29年4月24日付。

「リカちゃん 愛され続け50年」、『福島民報』平成29年5月3日付。

「リカちゃんに会えた 小野 誕生50周年で新装」、『福島民報』平成29年5月4日付。

「永遠の憧れ リカちゃん」「愛され続け50年」、『福島民友』平成29年5月4日付。

「リカちゃん誕生50年」「話題の場所 誕生50周年記念 リカちゃん展」、『福島民友』平成29年5月5日付。

「郡山市立美術館 50周年リカちゃん展 来場5000人達成」「こけし」、『福島民報』平成29年5月18日付。

「小野町ふるさと納税 リカちゃん人形人気 返礼品500体“完売”」、『福島民報』平成29年6月1日付。

「リカちゃん「品切れ」 小野町ふるさと納税返礼品」、『福島民友』平成29年6月1日付。

「天声人語」、『朝日新聞』平成29年6月17日付。

中山恵理「リカちゃんと歩んだ50年」、『福島民友』平成29年6月19日付。

中山恵理「リカちゃん にじむ思い 郡山で誕生50周年記念展」、『福島民報』平成29年6月22日付。

「リカちゃんて町おこし 生みの親は福島県出身」、『朝日新聞』平成29年6月24日付。

「リカちゃん展 1万人達成」、『福島民報』平成29年6月30日付。

「リカちゃんファン集う 大阪・50周年で」、『福島民報』平成29年7月3日付。



ギャラリートーク (平成 29 年 5 月 13 日)



ギャラリートーク (平成 29 年 6 月 10 日)

出品目録

コーナー	展示No.	展示内容	備考
エントランス			
		ごあいさつ	パネル
		リカちゃん展によせて	パネル
		リカちゃんについて	パネル
		リカちゃんの紹介(リカちゃんファミリー家系図)	パネル
Licca meets Licca			
	1	初代リカちゃん	
	2	4代目リカちゃん	
	3	ブックレット	
Birthday			
		Birthday(章解説)	パネル
		「リカちゃん」1967年7月号口絵	パネル
	4	開発ノート	6冊セット
	5	初代リカちゃん	
	6	リカちゃんハウス「リームハウス」外	ハウス
	7	リカちゃんハウス「リームハウス」中	模型・映像
	8	最初のブックレット	
	9	初代リカちゃん	
	10	初代リカちゃん	
	11	初代リカちゃん	
	12	初代リカちゃん	
	13	初代リカちゃん	
	14	初代リカちゃん	
	15	初代リカちゃん	
	16	初代リカちゃん	
	17	初代リカちゃん	
		バナナ幕	
		リカちゃんの誕生	映像
		リカちゃんの家系図	パネル
	18	初代リカちゃん	
	19	初代リカちゃん	
	20	初代リカちゃん	
	21	初代リカちゃん	
	22	初代リカちゃん	
	23	2代目リカちゃん	
	24	2代目リカちゃん	
	25	2代目リカちゃん	
	26	2代目リカちゃん	
	27	2代目リカちゃん	
	28	3代目リカちゃん	
	29	3代目リカちゃん	
	30	3代目リカちゃん	
	31	4代目リカちゃん	
	32	4代目リカちゃん	
		製造風景写真	パネル
Meets 1st			
		Meets 1st(章解説)	パネル
リカちゃん	33	初代リカちゃん	
	34	初代リカちゃん	パッケージ
初代のリカちゃん	35	ピチピチリカ	
	36	初代レディリカ	
ファミリー			パネル
ファミリー	37	初代リカちゃん	
	38	初代ママ	
ボーイフレンド	39	初代リカちゃん	
	40	わたるくん	
フレンド	41	初代いづみちゃん	
	42	くるみちゃん	
	43	ごろちゃん	
	44	ジュン	
	45	アヤ	
	46	リーナ	
	47	魔法のマコちゃん	
ファッション			パネル
	48	初代リカちゃん	
	49	初代リカちゃん	
	50	初代リカちゃん	
	51	初代リカちゃん	
	52	初代いづみちゃん	
	53	初代リカちゃん	

コーナー	展示No.	展示内容	備考
	54	初代レディリカ	
	55	初代レディリカ	
	56	初代リカちゃん	
	57	初代レディリカ	
	58	初代リカちゃん	
	59	アヤ	
	60	初代リカちゃん	
	61	初代リカちゃん	
	62	初代リカちゃん	
	63	初代リカちゃん	
	64	初代リカちゃん	
	65	初代リカちゃん	
	66	初代リカちゃん	
	67	初代リカちゃん	
	68	初代ママ	
	69	初代ママ	
	70	初代ママ	
	71	初代ママ	
	72	初代ママ	
	73	初代ママ	
	74	初代ママ	
	75	初代ママ	
	76	初代ママ	
	77	初代ママ	
	78	初代リカちゃん	
	79	初代リカちゃん	
	80	初代リカちゃん	
	81	初代リカちゃん	
	82	初代いづみちゃん	
	83	初代リカちゃん	
	84	初代リカちゃん	
	85	ジュン	
	86	初代リカちゃん	
	87	初代リカちゃん	
	88	初代リカちゃん	
	89	初代リカちゃん	
	90	初代レディリカ	
	91	初代リカちゃん	
	92	初代レディリカ	
	93	初代レディリカ	
	94	初代レディリカ	
	95	初代レディリカ	
	96	初代いづみちゃん	
	97	初代リカちゃん	
	98	わたるくん	
	99	初代リカちゃん	
	100	初代リカちゃん	
	101	初代レディリカ	
	102	初代リカちゃん	
	103	初代リカちゃん	
	104	初代リカちゃん	
	105	初代リカちゃん	
	106	初代レディリカ	
	107	初代リカちゃん	
	108	初代レディリカ	
	109	初代レディリカ	
	110	アヤ	
	111	ジュン	
	112	初代いづみちゃん	
	113	初代リカちゃん	
	114	わたるくん	
	115	初代リカちゃん	
	116	わたるくん	
	117	初代リカちゃん	
	118	わたるくん	
	119	初代いづみちゃん	
	120	初代リカちゃん	
	121	初代いづみちゃん	
	122	初代リカちゃん	
	123	初代リカちゃん	

コーナー	展示No.	展示内容	備考
	124	初代リカちゃん	
	125	初代リカちゃん	
	126	初代いづみちゃん	
	127	わたるくん	
	128	初代リカちゃん	
	129	初代リカちゃん	
	130	初代ママ	
	131	初代リカちゃん	
	132	初代リカちゃん	
	133	初代いづみちゃん	
	134	初代リカちゃん	
	135	わたるくん	
	136	初代リカちゃん	
	137	初代リカちゃん	
	138	初代リカちゃん	
	139	初代リカちゃん	
	140	初代リカちゃん	
	141	初代レディリカ	
	142	初代レディリカ	
	143	ピチピチリカ	
	144	リーナ	
	145	リーナ	
	146	ピチピチリカ	
	147	初代リカちゃん	
ハウスショップ	148	リカちゃんトリオハウス	模型・映像
	149	リカちゃんマンション	ハウス
	150	ママの洋裁店ハウス	ハウス
	151	夢のボーリング場	ハウス
車	152	レディセブン	
グッズ	153	初代リカちゃんグッズ	
Meets 2nd			
		Meets 2nd(章解説)	パネル
リカちゃん	154	2代目リカちゃん	
	155	2代目リカちゃん	パッケージ
ファミリー			パネル
ファミリー	156	2代目リカちゃん	
	157	初代ママ	
	158	リエ	
	159	リエ発売当時のブックレット	
	160	2代目リカちゃん	
	161	初代ママ	
	162	リエ	
	163	ふたごの赤ちゃん(初代)リカちゃんマキちゃん	
	164	ふたごの赤ちゃん(2代目)リカちゃんマキちゃん	
	165	2代目リカちゃん	
	166	2代目ママ	
	167	ふたごの赤ちゃん(2代目)リカちゃんマキちゃん	
	168	ふたごの赤ちゃん(2代目)リカちゃんマキちゃん	
	169	おつかいワンちゃん	
	170	おつかいワンちゃん	
	171	おすわりワンちゃん	
	172	おすわりチャウチャウ	
ボーイフレンド	173	2代目リカちゃん	
	174	わたるくん	
	175	2代目リカちゃん	
	176	マサトくん	
	177	2代目リカちゃん	
	178	初代イサムくん	
フレンド	179	ハルミちゃん	
	180	ハットちゃん	
	181	エミリー先生	
	182	おはなし先生	
	183	くるりちゃん	
	184	2代目いづみちゃん	
	185	ひとみちゃん	
	186	レディマリア	
	188	テテちゃん	
	187	お料理クックちゃん	
	188	おてつだいチコちゃん	パッケージ
	189	おつかいチコちゃん	パッケージ

コーナー	展示No.	展示内容	備考
	190	サッチャン	パッケージ
	191	おそうじクリーナちゃん	
	192	あわっこアコちゃん	
	193	リナ	
	194	ブティアンジェ	
ファッション			パネル
	195	2代目リカちゃん	
	196	リナ	
	197	2代目リカちゃん	
	198	2代目リカちゃん	
	199	2代目リカちゃん	
	200	2代目リカちゃん	
	201	2代目リカちゃん	
	202	2代目リカちゃん	
	203	2代目リカちゃん	
	204	2代目リカちゃん	
	205	2代目リカちゃん	
	206	2代目リカちゃん	
	207	2代目リカちゃん	
	208	2代目リカちゃん	
	209	リエ	
	210	リエ	
	211	2代目リカちゃん	
	212	2代目リカちゃん	
	213	2代目リカちゃん	
	214	2代目リカちゃん	
	215	2代目リカちゃん	
	216	2代目リカちゃん	
	217	2代目リカちゃん	
	218	2代目リカちゃん	
	219	2代目いづみちゃん	
	220	2代目リカちゃん	
	221	2代目リカちゃん	
	222	2代目リカちゃん	
	223	レディマリア	
	224	2代目リカちゃん	
	225	2代目リカちゃん	
	226	2代目リカちゃん	
	227	2代目リカちゃん	
	228	2代目リカちゃん	
	229	2代目リカちゃん	
	230	2代目リカちゃん	
	231	2代目リカちゃん	
	232	オートバルジョッピングバイク	
	233	オートバルハッピーバイク	
	234	2代目リカちゃん	
	235	リエ	
	236	2代目リカちゃん	
	237	2代目リカちゃん	
	238	2代目リカちゃん	
	239	2代目リカちゃん	
	240	2代目リカちゃん	
	241	2代目リカちゃん	
	242	2代目リカちゃん	
	243	2代目リカちゃん	
	244	2代目リカちゃん	
	245	2代目リカちゃん	
	246	2代目リカちゃん	
	247	リエ	
	248	2代目リカちゃん	
	249	LISA	パッケージ
ハウス&ショップ	250	バッドちゃんのへんしんハウス	ハウス
	251	ニューリカちゃんマンション	ハウス
	252	ふたごの赤ちゃんおふるハウス	ハウス
	253	ふたごの赤ちゃんハウス	ハウス
	254	なかよしバーラー	ハウス
	255	ニューリカちゃんスーパーマーケット	ハウス
	256	リカちゃんスーパー	ハウス
	257	おしゃれなパーマヤさん	ハウス
家具	258	白い白い家具 冷蔵庫	パッケージ
	259	白い白い家具 ホームキッチン	パッケージ
	260	白い白い家具 洋服ダンス	パッケージ

コーナー	展示No.	展示内容	備考
	261	白い白い家具 三面鏡	パッケージ
	262	白い白い家具 ダイニングテーブル	パッケージ
	263	白い白い家具 オルゴールピアノ	パッケージ
グッズ	264		
Meets 3rd			
		Meets 3rd(章解説)	パネル
リカちゃん	265	3代目リカちゃん	
	266	3代目リカちゃん	パッケージ入り
ファミリー			パネル
ファミリー	267	3代目リカちゃん	
	268	2代目ママ	
	269	ふたごの赤ちゃん3代目ミキちゃんマキちゃん	
	270	ふたごの赤ちゃん3代目ミキちゃんマキちゃん	
	271	3代目リカちゃん	
	272	3代目ママ	
	273	ふたごの赤ちゃん3代目ミキちゃんマキちゃん	
	274	ふたごの赤ちゃん3代目ミキちゃんマキちゃん	
ボーイフレンド	275	3代目リカちゃん	
	276	初代イサムくん	
	277	3代目リカちゃん	
	278	2代目イサムくん	
フレンド	279	まゆみちゃん	
	280	なおみ先生	
	281	ちえみちゃん	
	282	かおりちゃん	
	283	ファニー	
	284	メルニーちゃん	
	285	さやかちゃん	
	286	ナースちゃん	
	287	小公女セーラ	
ファッション			パネル
	288	3代目リカちゃん	
	289	3代目リカちゃん	
	290	3代目リカちゃん	
	291	3代目リカちゃん	
	292	3代目リカちゃん	
	293	3代目リカちゃん	
	294	3代目リカちゃん	
	295	3代目リカちゃん	
	296	3代目リカちゃん	
	297	3代目リカちゃん	
	298	3代目リカちゃん	
	299	3代目リカちゃん	
	300	3代目リカちゃん	
	301	3代目リカちゃん	
	302	3代目リカちゃん	
	303	3代目リカちゃん	
	304	2代目イサムくん	
	305	3代目リカちゃん	
	306	2代目イサムくん	
	307	3代目リカちゃん	
	308	3代目リカちゃん	
	309	3代目リカちゃん	
	310	3代目ママ	
	311	3代目ママ	
	312	3代目リカちゃん	
	313	3代目リカちゃん	
	314	3代目リカちゃん	
	315	3代目リカちゃん	
	316	3代目リカちゃん	
	317	3代目リカちゃん	
	318	3代目リカちゃん	
	319	3代目リカちゃん	
	320	3代目リカちゃん	
	321	3代目リカちゃん	
	322	3代目リカちゃん	
	323	3代目リカちゃん	
ハウス&ショップ	324	リカちゃんゆつたりさん3LDK	ハウス
	325	エンジェルハウス	ハウス
	326	リカちゃんキッチン ママタイム	ハウス
	327	おてつだいハウス	ハウス
	328	メロディー学園	ハウス

コーナー	展示No.	展示内容	備考
	329	スポーツクラブ	ハウス
	330	ラーメン一番	ハウス
	331	すかいらーくレストラン	ハウス
	332	マクドナルドドライブスルー	ハウス
	333	リカちゃんコンビニストア7 セパルプロ	ハウス
グッズ	334		
Meets 4th			
リカちゃん	335	4代目リカちゃん	パネル
	336	4代目リカちゃん	パッケージ入り
ファミリー	337	ピンキーピンクリカちゃん	
	338	2代目レディリカ	
ファミリー			パネル
ファミリー	339	4代目リカちゃん	
	340	3代目ママ	
	341	ふたごの妹4代目ミキちゃんマキちゃん	
	342	ふたごの妹4代目ミキちゃんマキちゃん	
	343	ふたごのあかちゃん初代がこちゃんみづちゃんげんくん	
	344	ふたごのあかちゃん初代がこちゃんみづちゃんげんくん	
	345	ふたごのあかちゃん初代がこちゃんみづちゃんげんくん	
	346	4代目リカちゃん	
	347	3代目ママ	
	348	初代パパ	
	349	ふたごの妹4代目ミキちゃんマキちゃん	
	350	ふたごの妹4代目ミキちゃんマキちゃん	
	351	ふたごのあかちゃん初代がこちゃんみづちゃんげんくん	
	352	ふたごのあかちゃん初代がこちゃんみづちゃんげんくん	
	353	ふたごのあかちゃん初代がこちゃんみづちゃんげんくん	
	354	4代目リカちゃん	
	355	3代目ママ	
	356	初代パパ	
	357	エレーヌおばあちゃん	
	358	ふたごの妹4代目ミキちゃんマキちゃん	
	359	ふたごの妹4代目ミキちゃんマキちゃん	
	360	ふたごのあかちゃん初代がこちゃんみづちゃんげんくん	
	361	ふたごのあかちゃん初代がこちゃんみづちゃんげんくん	
	362	ふたごのあかちゃん初代がこちゃんみづちゃんげんくん	
	363	4代目リカちゃん	
	364	4代目ママ	
	365	初代パパ	
	366	エレーヌおばあちゃん	
	367	ふたごの妹4代目ミキちゃんマキちゃん	
	368	ふたごの妹4代目ミキちゃんマキちゃん	
	369	ふたごのあかちゃん初代がこちゃんみづちゃんげんくん	
	370	ふたごのあかちゃん初代がこちゃんみづちゃんげんくん	
	371	ふたごのあかちゃん初代がこちゃんみづちゃんげんくん	
	372	ゴロちゃん	
	373	4代目リカちゃん	
	374	5代目ママ	
	375	初代パパ	
	376	エレーヌおばあちゃん	
	377	ふたごの妹4代目ミキちゃんマキちゃん	
	378	ふたごの妹4代目ミキちゃんマキちゃん	
	379	ふたごのあかちゃん初代がこちゃんみづちゃんげんくん	
	380	ふたごのあかちゃん初代がこちゃんみづちゃんげんくん	
	381	ふたごのあかちゃん初代がこちゃんみづちゃんげんくん	
	382	4代目リカちゃん	
	383	6代目ママ	
	384	2代目パパ	
	385	浩おじいちゃん	
	386	洋子おばあちゃん	
	387	ふたごの妹4代目ミキちゃんマキちゃん	
	388	ふたごの妹4代目ミキちゃんマキちゃん	
	389	みつごのあかちゃん	
	390	みつごのあかちゃん	
	391	みつごのあかちゃん	
	392	シャルル	
	393	アルバールおじいちゃん	
	394	エレーヌおばあちゃん	
	395	プリンちゃん	
	396	レモンちゃん ライムくん	
	397	レモンちゃん ライムくん	
	398	ピーちゃん	

コーナー	展示No.	展示内容	備考	
ボーイフレンド	399	4代目リカちゃん		
	400	2代目イサムくん		
	401	4代目リカちゃん		
	402	かけろくん		
	403	4代目リカちゃん		
	404	レンくん		
	405	4代目リカちゃん		
	406	はるとくん		
	フレンド	407	ハレットF	
		408	花のプルルンちゃん	
		409	ユメカちゃん	
		410	3代目いづみちゃん	
		411	マイちゃん	
412		みほちゃん		
413		リボンちゃん		
414		ゆうくん		
415		だいくん		
416		シヨコ		
417		クリームちゃん		
418		マロンくん		
419		あきちゃん		
420		さらちゃん		
421		みいちゃん		
422		もえちゃん		
423		ななみちゃん		
424		しょうくん		
425		たくみくん		
426		あつしくん		
427		スイーツちゃん		
428		あおいちゃん		
429		マリアちゃん		
430		アリスちゃん		
431		さくらちゃん		
432		エミリーちゃん		
433		ひなちゃん		
434		みゆちゃん		
435		ひまりちゃん		
436		ピッキーちゃん		
437		ツハサ		
438		ミサキ		
439		クニちゃん		
ファッション		440	NEO LICCA	パネル
		441	NEO LICCA	
		442	NEO LICCA	
		443	4代目リカちゃん	
		444	4代目リカちゃん	
		445	4代目リカちゃん	
	446	4代目リカちゃん		
	447	4代目リカちゃん		
	448	4代目リカちゃん		
	449	4代目リカちゃん		
	450	4代目リカちゃん		
	451	4代目リカちゃん		
	452	4代目リカちゃん		
	453	4代目リカちゃん		
	454	モモリータリカちゃん		
	455	モモリータリカちゃん		
	456	4代目リカちゃん		
	457	NEO LICCA		
	458	4代目リカちゃん		
	459	4代目リカちゃん		
	460	NEO LICCA		
	461	NEO LICCA		
	462	NEO LICCA		
	463	NEO LICCA		
	464	4代目リカちゃん		
	465	4代目リカちゃん		
	466	4代目リカちゃん		
	467	4代目リカちゃん		
	468	4代目リカちゃん		
	469	4代目リカちゃん		

コーナー	展示No.	展示内容	備考	
	470	4代目リカちゃん		
	471	4代目リカちゃん		
	472	2代目イサムくん		
	473	2代目イサムくん		
	474	4代目リカちゃん		
	475	4代目リカちゃん		
	476	2代目イサムくん		
	477	4代目リカちゃん		
	478	4代目リカちゃん		
	479	4代目リカちゃん		
	480	4代目リカちゃん		
	481	2代目レディリカ		
	482	4代目リカちゃん		
	483	4代目リカちゃん		
	484	4代目リカちゃん		
	485	4代目リカちゃん		
	486	ダンスングリカちゃん		
	487	ダンスングリカちゃん		
	488	4代目リカちゃん		
	489	4代目リカちゃん		
	490	5代目ママ		
	491	4代目リカちゃん		
	492	5代目ママ		
	493	4代目リカちゃん		
	494	4代目リカちゃん		
	495	4代目リカちゃん		
	496	4代目リカちゃん		
	497	4代目リカちゃん		
	498	4代目リカちゃん		
	499	4代目リカちゃん		
	500	4代目リカちゃん		
	501	4代目リカちゃん		
	502	4代目リカちゃん		
	503	4代目リカちゃん		
	504	4代目リカちゃん		
	505	4代目リカちゃん		
	506	4代目リカちゃん		
	507	4代目リカちゃん		
	508	4代目リカちゃん		
	509	Licca スタイルリカちゃんコレクション		
	510	Licca スタイルリカちゃんコレクション		
	511	Licca スタイルリカちゃんコレクション		
	512	Licca スタイルリカちゃんコレクション		
	513	Licca スタイルリカちゃんコレクション		
	514	Licca スタイルリカちゃんコレクション		
	515	Licca スタイルリカちゃんコレクション		
	コラボレーション	516	イツセイミヤケリカちゃん	
		517	ループウィラーリカちゃん	
		518	ピーチジョン VIVI リカちゃん	
519		VERYコラボコーデイトリカちゃん	顔出し撮影	
520		横浜元町リカちゃん		
521		横浜元町リカちゃん SECOND EDITION		
522		横浜元町リカちゃん WINTER EDITION		
523		横浜元町リカちゃん 2008 EDITION		
524		横浜元町リカちゃん テニススクールバージョン		
525		横浜元町リカちゃん Spring Summer Ver.		
526		組曲リカちゃん		
527		ポストペット モモガールリカちゃん		
528		2007ツモリチサドリカちゃん		
529		チェリープロッサムリカちゃん		
530		ピンクハウスリカちゃん		
531		ピンクハウスリカちゃん		
532		名古屋嬢リカちゃん Zip Fm		
533		名古屋嬢リカちゃん Dear Princess		
534		名古屋嬢リカちゃん knit kitchen		
535		メロピアン ドリームウエディング		
536		MOMORITA オリジナル Japanese Princess Modern Licca		
537		プチ名古屋嬢リカちゃん ボンボネット		
538		プチ名古屋嬢リカちゃん デジニャガールズ		
539		プチ名古屋嬢リカちゃん エジニャブルー		
540		プチ名古屋嬢リカちゃん ブルーグロス		

コーナー	展示No.	展示内容	備考	
	541	ワコール マタニティリカちゃん		
	542	ワコール おやすみリカちゃん		
	543	ヴァンドーム青山リカちゃん		
	544	ANASUI×リカちゃん	バッグつき	
	545	ピーチリカちゃん		
	546	日本レスラン アテンションリカちゃん	顔出し撮影	
	547	JTB制服リカちゃん		
	548	ウィルソンリカちゃん		
	549	女子美リカちゃん2		
	550	熊本信愛女学院リカちゃん		
	551	神戸スイートリカちゃん		
	552	東京ベイからほーどリカちゃん		
	553	花王ベクトラお散歩リカちゃん	犬つき	
	554	ゼクシイハッピーウエディング		
	555	虹色スマイレリカちゃんI		
	556	虹色スマイレリカちゃんII		
	557	虹色スマイレリカちゃんIII		
	558	ANA創立100周年記念 リカちゃんコレクション		
	559	ANA創立100周年記念 リカちゃんコレクション		
	560	ANA創立100周年記念 リカちゃんコレクション		
	561	ANA創立100周年記念 リカちゃんコレクション		
	562	ANA創立100周年記念 リカちゃんコレクション		
	563	ANA創立100周年記念 リカちゃんコレクション		
	564	ANA創立100周年記念 リカちゃんコレクション		
	565	ANA創立100周年記念 リカちゃんコレクション		
	566	ANA創立100周年記念 リカちゃんコレクション		
	567	八重の桜リカちゃん		
	568	キキ&ララだいきりリカちゃん		
	569	ハローキティだいきりリカちゃん		
	570	マイクロデイドいきりリカちゃん		
	571	初音ミクリカちゃん		
	572	モンチッチリカちゃん		
	573	モリベリカちゃん トーニングバッグ	バッグつき	
	574	モリベリカちゃん グラフィックバッグ	バッグつき	
	575	ロングボーダーリカちゃん		
	576	南の島リカちゃん		
	577	アイドルユニット Licca		
	578	アイドルユニット Licca		
	579	アイドルユニット Licca		
	ハウス&ショップ	580	どきどきへんしん どきどきハートハウス	ハウス
		581	おかしなアパレルショップ 理髪店	ハウス
		582	ハートヒルズマンション	ハウス
		583	ハートヒルズのエステサロン	ハウス
		584	ハートヒルズのフードマーケット	ハウス
		585	ハートヒルズのクラブバー	ハウス
		586	ハートヒルズのお洋服ショップ	ハウス
		587	ハートヒルズのようちえん	ハウス
		588	ハートヒルズのデパートリカちゃん	ハウス
		589	ハートヒルズ きれいなお洋服ショップ	ハウス
590		リカちゃんハウス ロイヤルスイートホーム	ハウス	
591	リカちゃんおかしなお洋服ショップ	ハウス		
592	リカちゃんハウス グランドブーム	ハウス		
593	リカちゃんハウス お花畑いぬいぐるみショップ	ハウス		
594	リカちゃんハウス かわいいお洋服ショップ	ハウス		
		レンジでチーンろろちゃん		
		くるくるおせんたくしまよ		
		キャットタワー		
		こおりコロコロいぬ		
595	おかしなアパレルショップ エルベットのファッション	ハウス		
		姫家具シリーズ ゆめなみんぐ		
		姫家具シリーズ トレッサー		
		姫家具シリーズ イテリアック		
		姫家具シリーズ ソファ&ソファ		
		姫家具シリーズ トリニ&ソー		
		姫家具シリーズ		
596	リカちゃんコンビニ ローン	ハウス		
597	なかよしペットショップ	ハウス		
598	リカちゃん ミスターナッツショップ	ハウス		
599	サティアンアイスクリームショップ	ハウス		
600	メイクアップサロン	ハウス		
601	くるくるかいてんずし	ハウス		
602	セルフレジでピザお弁当ショップ	ハウス		

コーナー	展示No.	展示内容	備考
車	603	ステップワゴン	ハウス
	604	ハートビーズのファミリーカー	ハウス
	605	かぞえておでかけ リカちゃんファミリーカー	ハウス
グッズ	606		

タイムトンネル

607	初代リカちゃん	1967
608	初代リカちゃん	1968
609	初代リカちゃん	1969
610	初代リカちゃん	1970
611	初代リカちゃん	1971
612	2代目リカちゃん	1972
613	2代目リカちゃん	1973
614	2代目リカちゃん	1974
615	2代目リカちゃん	1975
616	2代目リカちゃん	1976
617	2代目リカちゃん	1977
618	2代目リカちゃん	1978
619	2代目リカちゃん	1979
620	2代目リカちゃん	1980
621	2代目リカちゃん	1981
622	3代目リカちゃん	1982
623	3代目リカちゃん	1983
624	3代目リカちゃん	1984
625	3代目リカちゃん	1985
626	3代目リカちゃん	1986
627	4代目リカちゃん	1987
628	4代目リカちゃん	1988
629	4代目リカちゃん	1989
630	4代目リカちゃん	1990
631	4代目リカちゃん	1991
632	4代目リカちゃん	1992
633	4代目リカちゃん	1993
634	4代目リカちゃん	1994
635	4代目リカちゃん	1995
636	4代目リカちゃん	1996
637	4代目リカちゃん	1997
638	4代目リカちゃん	1998
639	4代目リカちゃん	1999
640	4代目リカちゃん	2000
641	4代目リカちゃん	2001
642	4代目リカちゃん	2002
643	4代目リカちゃん	2003
644	4代目リカちゃん	2004
645	4代目リカちゃん	2005
646	4代目リカちゃん	2006
647	4代目リカちゃん	2007
648	4代目リカちゃん	2008
649	4代目リカちゃん	2009
650	4代目リカちゃん	2010
651	4代目リカちゃん	2011
652	4代目リカちゃん	2012
653	4代目リカちゃん	2013
654	4代目リカちゃん	2014
655	4代目リカちゃん	2015
656	4代目リカちゃん	2016
657	4代目リカちゃん	2017

Meets Special

658	ICB	
659	浅田真央♡リカちゃん	
660	リカちゃんファッションショー	
661	アンタイトル サロン	
662	ANTIPAST	
663	市川美織(NMB48)	
664	一竹工房	
665	インデックス	
666	宇山あゆみ	
667	AGバイアクアガール	
668	エニスイスイ	
669	エル	
670	オフオン	
671	花王 ASIENCE	
672	北原照久	

コーナー	展示No.	展示内容	備考
673	クードジャンス		
674	くまモン×リカちゃん		
675	グレースコンチネンタル		
676	GODIVA		
677	コムサフィユ		
678	さかほのか		
679	リカちゃんの生みの親 佐藤安太		
680	資生堂「dプログラム」		
681	シュタイフ		
682	JUNKO SHIMADA		
683	スーナウーナ		
684	スーパ		
685	SWAROVSKI		
686	タケヤマ・ノリヤ		
687	ダックス		
688	でんぱ組.inc		
689	でんぱ組.inc		
690	でんぱ組.inc		
691	でんぱ組.inc		
692	でんぱ組.inc		
693	でんぱ組.inc		
694	23区		
695	ハローキティ だいすきリカちゃん		
696	ピエール・エルメ・パリ		
697	Pridia		
698	プロボーションボデイトレッシング		
699	本多淑人		
700	牧美也子		
701	マダムジョコンダ		
702	ミュージック リファインドクローズ		
703	明星 チャルメラ		
704	メディコム・トイ		
705	MOMOLITA		
706	yoshie inaba		
707	LANBIN en Bleu		
708	リカちゃんキャッスル		
709	ROOTOTE		
710	ルーミーーズ		
711	ルネ		
712	ワープアンドワーフ		
713	上原唯 / 『融合』		
714	宇野奈菜 / 溢れる愛		
715	成田莉子 / MIRAI ★ KAWAII		
716	原幸奈 / かぐやひめ		
717	最上優芽帆 / 愛らしく		
718	ユカキヨウ / カール・グスタフ		
719	ヨウマン / 森と星の幻想曲		
		ジオラマ 春	
		ジオラマ 夏	
		ジオラマ 秋	
		ジオラマ 冬	
		等身大パッケージ	

牧美也子原画作品リスト

1	マキの口笛	『りぼん』集英社、1960年
2	なかよし 増刊号	講談社、1960年
3	虹にねがいを	
4	花のコーラス	1966年、松本零士合作
5	銀のかいざろう	『りぼん』集英社、1968年
6	マキの口笛 観劇集	『りぼん』集英社、1966年
7	道ふたつ	『りぼん』集英社、1967年
8	少女フレンド	講談社、1966年
9	白鳥の湖	『りぼん』集英社、1967年 / 世界社刊カレンダー用原稿
10	花のデュエット	1967年
11	スケッチブック用原稿	1967年頃
12	スケッチブック用原稿	1967年頃
13	ノート用原稿	1971年
14	若草物語	『りぼん』集英社、1967年頃
15	スケッチブック用原稿	1969年
16	商品化用原稿	1969年頃
17	スケッチブック用原稿	1969年頃
18	竹久六朗との共作	カレンダー用原稿、集英社、1967年
19	蝶々夫人	カレンダー用原稿、集英社、1967年
20	道成寺	カレンダー用原稿、集英社、1967年
21	アンデルセン「エルザ姫」	『たのしい幼稚園』講談社
22	シルビア	雑誌付録用原稿
23	シルビア	雑誌付録用原稿
24	ロミオとジュリエット	
25	ハンゼルとグレーテル	アポロ社、松本零士合作
26	りぼんのワルツ	『りぼん』集英社、1963年
27	おやゆびひめ	『小学1年生』小学館、1960年、松本零士合作
28	おやゆびひめ	『小学1年生』小学館、1960年、松本零士合作
29	赤いろうそく人魚	『小学4年生』小学館、1960年頃
30	赤いろうそく人魚	『小学4年生』小学館、1960年頃
31	赤いろうそく人魚	『小学4年生』小学館、1960年頃
32	赤いろうそく人魚	『小学4年生』小学館、1960年頃
33	なかよし 10月号	1960年
34	りぼんのワルツ	『りぼん』集英社、1964年
35	マキの口笛	『りぼん』集英社、1960年
36	虹にねがいを	『りぼん』集英社、1965年
37	テレフォン天使①	『ながよし』5月号、講談社、1963年
38	テレフォン天使②	『ながよし』5月号、講談社、1963年
39	テレフォン天使③	『ながよし』5月号、講談社、1963年
40	テレフォン天使④	『ながよし』5月号、講談社、1963年
41	テレフォン天使⑤	『ながよし』5月号、講談社、1963年
42	テレフォン天使⑥	『ながよし』5月号、講談社、1963年
43	テレフォン天使⑦	『ながよし』5月号、講談社、1963年
44	テレフォン天使⑧	『ながよし』5月号、講談社、1963年
45	テレフォン天使⑨	『ながよし』5月号、講談社、1963年
46	テレフォン天使⑩	『ながよし』5月号、講談社、1963年
47	テレフォン天使⑪	『ながよし』5月号、講談社、1963年
48	テレフォン天使⑫	『ながよし』5月号、講談社、1963年
49	テレフォン天使⑬	『ながよし』5月号、講談社、1963年
50	テレフォン天使⑭	『ながよし』5月号、講談社、1963年



リカちゃんドレスデザインコンテストと「わたしのリカちゃん」(ロビー)

自転車の世紀

会 期：2017(平成29)年7月22日(土)～9月24日(日)
 主 催：郡山市立美術館
 特別協力：公益財団法人シマノ・サイクル開発センター 自転車博物館サイクルセンター／一般財団法人日本自転車普及協会 自転車文化センター／NPO 法人自転車活用研究会
 企画協力：株式会社ブレントラスト
 観 覧 料：一般1,000(800)円 高校・大学生500(400)円
 ()内は20名以上の団体料金

趣 旨

自転車が形作られて間もなく200年が経つ。19世紀以降、自転車は移動の考え方を革新し続けてきた。天才的な発明家たちのアイデアによって、富裕層がレジャーを楽しむ高級品として登場し、やがて自転車工場の生産力により大衆の手が届く日常品となり、今日では世界中で受容される乗り物となっている。

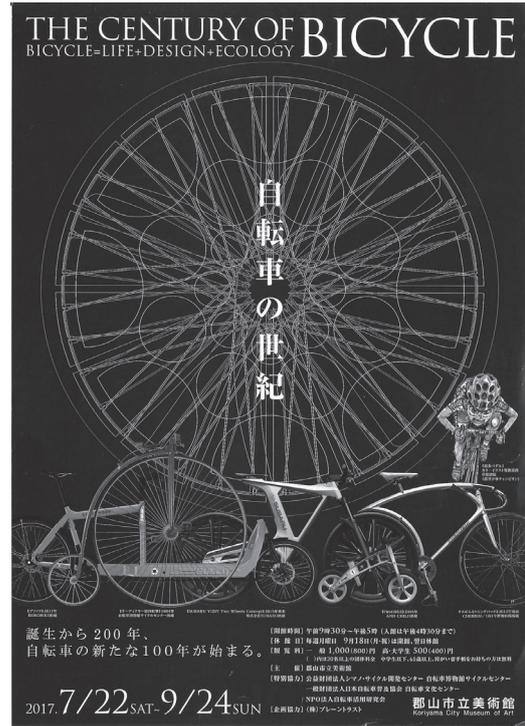
また自転車は、その黎明期から各種の競技会が開催され、世界最高峰の自転車レースとして知られるツール・ド・フランスは、2013年には開催100回目を迎えた。日本各地でも地名を冠したロードレースが開催され、その勢いは衰えを知らない。

近年は環境にやさしい移動手段として、エコロジーの観点でも自転車が注目されており、21世紀においてもその価値、可能性はまだ未知数といえる。

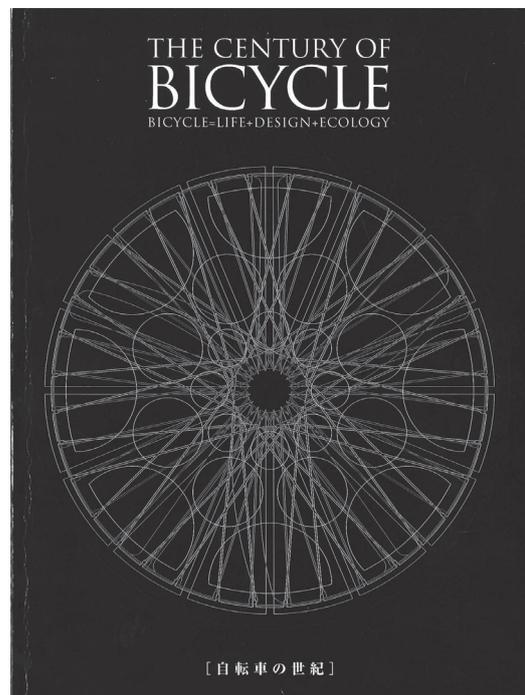
本展では、自転車のさまざまな側面―登場からの歴史、生活、競技、芸術、そして未来の姿などを紹介し、人々の生活と密接に歩んできたこの乗り物と社会との関わりを紐解いた。

関連行事

- 講演会「自転車の歴史と経済学から見える自転車の偉業」
 講師：マルコ・ファヴァロ氏(チクリスタ・イン・ジャッポーネ代表)
 日時：平成29年8月6日(日)午後2時から
 場所：多目的スタジオ
- 講演会「自転車開発とレースに夢を描いた日本人」
 講師：谷田貝一男氏(自転車文化センター学芸員)
 日時：平成29年8月27日(日)午後2時から
 場所：多目的スタジオ
- 講演会「自分自身を高める乗り方、5つの提案」
 講師：竹谷賢二氏(株式会社エンデュアライフ代表)
 日時：平成29年9月16日(土)午後2時から
 場所：多目的スタジオ
- 美術講座「自転車の歴史、ライフスタイルとアート」
 講師：佐藤秀彦(当館副館長)
 日時：平成29年7月30日(日)午後2時から
 場所：講義室
- 美術講座「描かれた自転車」
 講師：菅野洋人(当館主任主査)
 日時：平成29年8月26日(土)午後2時から
 場所：講義室



ポスター



図録

- ギャラリートーク
講師:佐藤秀彦、富岡進一(当館主任学芸員)
日時:平成29年7月22日(土)、9月10日(日)午後2時から
場所:企画展示室
- 映画上映『茄子 アンダルシアの夏』『茄子 スーツケースの渡り鳥』
日時:平成29年7月23日(日)午後2時から
場所:多目的スタジオ
- 映画上映『自転車泥棒』
日時:平成29年9月9日(土)午後2時から
場所:多目的スタジオ
- 自転車工房見学&トーク「あぶくま自転車工房」
講師:坂田智徳氏(あぶくま自転車工房オーナー)
日時:平成29年9月3日(日)午前10時30分から
場所:あぶくま自転車工房
- 「いろんな自転車に乗ってみよう」
講師:佐藤秀彦、菅野洋人、富岡進一
日時:平成29年8月12日(土)、13日(日)午前11時から
場所:多目的スタジオ
- 愛車写真大募集!
自分の自転車の写真を募集し、展示室前ギャラリーに展示した。
募集期間:平成29年7月22日(土)~8月31日(木)
展示期間:平成29年8月1日(火)~9月24日(日)

発行物

『「自転車の世紀」図録』

260×190mm 78ページ

編集:郡山市立美術館、茅ヶ崎市美術館、佐倉市立美術館、株式会社プレントラスト

装幀:星昌宏(ホシマサヒロデザイン事務所)

印刷:株式会社坂本印刷所

発行:自転車の世紀展事務局(株式会社プレントラスト内)

内容:「ごあいさつ」/謝辞/佐藤秀彦「序章 自転車の誕生と、自転車の新たな100年」/第1章 自転車の辿った道 今の姿ができるまで、谷田貝一男「日本における自転車の導入と普及」、菅野洋人「「自転車」の名付け親と、三元車」/「画家・自転車競技者 加藤一について」、中掘剛「ルネ・エルの魅力と、東叡社が受けた影響」/第2章 描かれた自転車/第3章 自転車の活用 日常・ビジネス・ファッション、青木陽子「ライフスタイルに自転車を組み込むロンドンの地道な取り組み」、菅野洋人「日本のシェアサイクルと自転車活用推進法案」/第4章 モビリティの未来 安全・エコ・高齢者社会に向かって、青木陽子「サイクルレーンで電気を作る、自転車大国オランダ発の試み」/長谷部雅幸編年譜/出品リスト

関連記事

「自転車の歩み学ぼう」、「福島民報」平成29年7月23日付。

「自転車の歴史たどる」、「福島民友」平成29年7月28日付。

「かわら版」、「福島民報」平成29年7月29日付。

佐藤秀彦「発明200年 自転車の歴史」、「福島民友」平成29年8月14日付。

佐藤雄亮「TRY オーディナリー型自転車」、「福島民友」平成29年8月14日付。

「どこいこ おでかけスポット情報」、「福島民友」平成29年9月1日付。

出品目録

第1章 自転車の辿った道 今の姿ができるまで

no.	出品作品名	製作年	所蔵者
1-1	ミショー型自転車(ポーンシェーカー)	1870年	公益財団法人シマノ開発センター 自転車博物館サイクルセンター
1-2	トライシクル	1876年	公益財団法人シマノ開発センター 自転車博物館サイクルセンター
1-3	オーディナリー型自転車	1884年	公益財団法人シマノ開発センター 自転車博物館サイクルセンター
1-4	トライシクル(子供用)	1890年	公益財団法人シマノ開発センター 自転車博物館サイクルセンター
1-5	セーフティバイク(安全型自転車)	1892年	公益財団法人シマノ開発センター 自転車博物館サイクルセンター
1-6	ロードレーサー《タイタン》	1937年	一般財団法人日本自転車普及協会 自転車文化センター
1-7	BSA《パラトルーパー》	1944年	公益財団法人シマノ開発センター 自転車博物館サイクルセンター
1-8	エバレスト《チャンピオン》	1962年	一般財団法人日本自転車普及協会 自転車文化センター
1-9	ルネ・エルス《ロンシャン》	1969年	浅麓堂
1-10	トーエイ《バリ・プレスト・バリ》	1968年発表	浅麓堂
1-11	ルネ・エルス《ウィークエンド》	1975年	個人
1-12	ロードレーサー《イノー》	1985年	一般財団法人日本自転車普及協会 自転車文化センター
1-13	GT マウンテンバイク	2010年	公益財団法人シマノ開発センター 自転車博物館サイクルセンター
1-14	別府史之選手用ロードレーサー	2012年	公益財団法人シマノ開発センター 自転車博物館サイクルセンター
1-15	サイクルジャージ ①Le coq sportif《Douce modeレースジャージ》 ②BIANCHI《130周年記念ジャージ》 ③STEM DESIGN《ストライプサイクルジャージ》 ④PANDANI《水玉Road Raceレーシング半袖ジャージ》 ⑤PEARL iZUMi 《Beatles Japan Tour 50th Anniversary Printed Jersey》 ⑥narifuri sports《Cycle Jersey CRAZY DOT》 ⑦KAPELMUUR《半袖ニットジャージ》		個人

第2章 描かれた自転車

no.	出品作品名	製作年	技法・材質	所蔵者
2-1	アンリ・テリエ《グリフィス自転車》	1898年	石版・紙	京都工芸繊維大学美術工芸資料館 (AN. 3323)
2-2	ルシアン・ベイラック《中央自転車教習場》	1894年	石版・紙	京都工芸繊維大学美術工芸資料館 (AN. 3351)
2-3	ユーゴ・ダレジ《ドコーヴェル自転車》	1895年	石版・紙	京都工芸繊維大学美術工芸資料館 (AN. 3370)
2-4	ジョルジュ=アントワヌ・マリール・ロシュグロス《「自動車・自転車・スポーツ展」グラン・パレ》	1901年	石版・紙	京都工芸繊維大学美術工芸資料館 (AN. 3324)
2-5	フェルナン・フェルネル《ジョルジュ・リシャール》	1896年	石版・紙	一般財団法人日本自転車普及協会 自転車文化センター
2-6	H・モレル《ルコルシエ》		石版・紙	一般財団法人日本自転車普及協会 自転車文化センター
2-7	ルネ・ルヴェール《クレモン自転車》	1910年	石版・紙	一般財団法人日本自転車普及協会 自転車文化センター
2-8	エルネスト・ヴァリマン《ブジョー自転車》	1895年	石版・紙	一般財団法人日本自転車普及協会 自転車文化センター
2-9	エドゥワール・ヴエイヤール《食前酒 バカーヌ》	1894年頃	石版・紙	川崎市市民ミュージアム
2-10	アンリド・トゥールーズ=ロートレック《シンプソンのチェーン》	1896年	石版・紙	川崎市市民ミュージアム
2-11	ウジェーヌ・グラッセ《ジョルジュ・リシャール社の自転車と自動車》	1899年	石版・紙	川崎市市民ミュージアム
2-12	歌川芳虎《東京日本橋繁栄之図》	1870(明治3)年	木版・紙	一般財団法人日本自転車普及協会 自転車文化センター
2-13	歌川国利《東京名所之内 吾妻橋風景》	1889(明治22)年	木版・紙	一般財団法人日本自転車普及協会 自転車文化センター
2-14	歌川広重(三代目)《東京名所 上野公園第三内国勲業博覧会場略図》	1890(明治23)年	木版・紙	一般財団法人日本自転車普及協会 自転車文化センター

no.	出品作品名	製作年	技法・材質	所蔵者
2-15-1	フランク・パターソン《モーストウンにあるフェザーズ酒場》		ペン・紙(複製)	たちかわ創造舎
2-15-2	フランク・パターソン《パートナー》		ペン・紙(複製)	たちかわ創造舎
2-15-3	フランク・パターソン《ごあいさつ》		ペン・紙(複製)	たちかわ創造舎
2-15-4	フランク・パターソン《競技中の幸運》		ペン・紙(複製)	たちかわ創造舎
2-16-1	渡辺航《『弱虫ペダル』複製原画》18点			©渡辺航(週刊少年チャンピオン)
2-16-2	渡辺航《『弱虫ペダル』カラーイラスト複製原画》2点			©渡辺航(週刊少年チャンピオン)

第3章 自転車の活用 日常・ビジネス・ファッション

no.	出品作品名	製作年	所蔵者
3-1	《FirstBIKE》	2016年	AND CHILD
3-2	《ソラノ》	2017年	EUROBIKE
3-3	《ブリッツ》	2017年	EUROBIKE
3-4	ニホラ《シガー・ファミリー》	2012年	NPO法人自転車活用研究会
3-5	《リキシャタンク》	2017年	株式会社サイクルスポット
3-6	ヴァンムーフ 《M3 Series [D WHITE 26"]》	2017年	EUROBIKE
3-7	Narifuri《Air-taffeta travel jacket》 Narifuri《Air-taffeta travel pants》	2017年	個人
3-8	サイクルウェア SOU・SOU× le coq sportif(男・女)	2017年	若林株式会社/SOU・SOU
3-9	パシュレイ 《ガバナナー・プラス4リミテッド》	2017年	ダイアテック株式会社
3-10	《ツイード・ラン》のためのスタイル(男性)		ilvilletta
3-11	《ツイード・ラン》のためのスタイル(女性)		ilvilletta
3-12	ライフスタイルに自転車を組み込むロンドンの地道な取り組み		
3-13	日本のシェアサイクルと自転車活用推進法案		
3-14	《機械式地下駐輪場 エコサイクル》		開発：株式会社技研製作所

第4章 モビリティの未来 安全・エコ・高齢者社会に向かって

no.	出品作品名	製作年	所蔵者
4-1	ケルビム《ハミングバード》	2012年発表	CHERBIM/有限会社今野製作所
4-2	SANOMAGIC《MWR-T1》	2012年	個人
4-3	ベスピー《PS-1》	2017年	BESV JAPAN
4-4	ベスピー《LX1》	2017年	BESV JAPAN
4-5	ハンドバイク《HBJ-YE20》	2012年	Handbike Japan
4-6	《Halfbike II》	2016年	赤松正行
4-7	《S-CART》	2015年	横溝志郎
4-8	《GOKISOスーパークライマーハブ フロント》 《GOKISOハブ フロント カットモデル》 《GOKISOハブリア カットモデル》	2017年	株式会社近藤機械製作所
4-9	自転車エアバッグ ホーブディング《HOVDING20》	2017年	ライトウェイプロダクツジャパン株式会社
4-10	ガーミン《Varia Vision J》	2017年	ライトウェイプロダクツジャパン株式会社
4-11	サイクルレーンで電気を作る、自転車大国オランダ発の試み		
4-12	《SUBARU VIZIV Two Wheels Concept》	2015年発表	株式会社SUBARU
4-13	千倉志野《バイシクルトラベル》18点(写真)		千倉志野



ギャラリートーク（平成 29 年 7 月 22 日）



ギャラリートーク（平成 29 年 9 月 10 日）



会期中はロータリー横にサイクルラックを設置した。

Ⅲ 教育普及事業

1) 美術館文化講座「アート・テーク」 3回 参加者数 239名

文化資源としてのアートという視点から独自のテーマを設定し「アートを捉える」、「アートから捉える」ことを目的とした年6回の講座だが、本年度は10月から臨時休館となるため3回の開催となった。講師は当該領域の第一人者および最先端で研究・活動する講師を招聘した。

回	実施日	講座名	会場	講師	参加者数
1	平成29年5月27日(土) 午後2時～	美術館のアイデンティティ	多目的スタジオ	佐藤道信(東京藝術大学教授)	47
2	7月29日(土) 午後2時～	美術館の未来	多目的スタジオ	木下直之(東京大学教授・静岡県立美術館長)	42
3	9月17日(日) 午後2時～	美は見つけた人のもの	多目的スタジオ	佐野史郎(俳優)	150
合 計					239



佐藤道信氏(平成29年5月27日)



木下直之氏(平成29年7月29日)



佐野史郎氏(右)と佐治ゆかり当館館長(平成29年9月17日)

2) 講演会 会場:多目的スタジオ 午後2時～ 3回 参加者数 143名

回	実施日	演題	講師	開催企画展	参加者数
1	平成29年 8月6日(日)	自転車の歴史と経済学から見える 自転車の偉業	マルコ・ファヴァロ(チクリスタ・ イン・ジャッポネ代表)	自転車の世紀	35
2	8月27日(日)	自転車開発とレースに夢を描いた 日本人	谷田貝一男(自転車文化セン ター学芸員)	自転車の世紀	23
3	9月16日(土)	自分自身を高める乗り方、5つの 提案	竹谷賢二(株式会社エンデュ アライフ代表)	自転車の世紀	85
合 計					143



ファヴァロ氏(平成29年8月6日)



谷田貝一男氏(平成29年8月27日)



竹谷賢二氏(平成29年9月16日)

3) 美術講座 午後2時～ 4回 参加者数42名

回	実施日	演題	講師(当館学芸員)	会場	開催企画展	参加者数
1	平成29年 5月28日(日)	リカちゃんと郡山	中山恵理 (当館主任主査)	講義室	リカちゃん展	12
2	6月25日(日)	“わたし”とリカちゃん	永山多貴子 (当館主任学芸員)	講義室		10
3	7月30日(日)	自転車の歴史 ライフスタイルと アート	佐藤秀彦 (当館副館長)	講義室	自転車の世紀	14
4	8月26日(土)	描かれた自転車	菅野洋人 (当館主任主査)	講義室		6
合 計						42

4) ギャラリートーク 会場:企画展示室 午後2時～ 4回 参加者数66名

回	実施日	講師(当館学芸員)	開催企画展	参加者数
1	平成29年 5月13日(土)	中山恵理(当館主任主査)	リカちゃん展	6
2	6月10日(土)	永山多貴子(当館主任学芸員)		13
3	7月22日(土)	佐藤秀彦(当館副館長)	自転車の世紀	30
4	9月10日(日)	富岡進一(当館主任学芸員)		17
合 計				66

5) ワークショップ 会場:多目的スタジオ他 10回 参加者数253名

回	実施日	講座名	講師	参加者数
1	平成29年 4月30日(日)	季節を染める タンポポ	佐治ゆかり(当館館長)	15
2	5月21日(日)	コラージュでつくるドール服のフレーム画	渡部セツ子・渡辺仁子・佐藤亜有 (今泉女子専門学校)	18
3	5月21日(日)	コラージュでつくるドール服のマイバッグ	同上	9
4	6月18日(日)	コラージュでつくるドール服のフレーム画	同上	12
5	6月18日(日)	人形の手作りドレスを作ろう	同上	20
6	8月5日(土)	図工&美術の時間へようこそ	小中学校の教諭	74
7	8月12日(土)	いろんな自転車に乗ってみよう	佐藤秀彦(当館副館長)、菅野洋人 (当館主任主査)、富岡進一 (当館主任学芸員)	37
8	8月13日(日)	いろんな自転車に乗ってみよう	同上	52
9	8月20日(日)	チョーク・アートに挑戦!	内野しん(モニックチョークアート協 会認定講師)	10
10	9月3日(日)	自転車工房見学&トーク あぶくま自転車工房	坂田智徳 (あぶくま自転車工房オーナー)	6
合 計				253

「季節を染めるータンポポー」

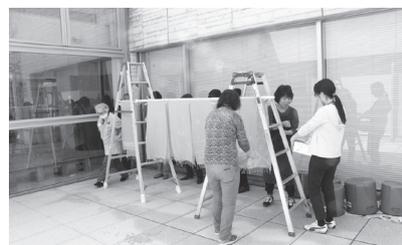
タンポポの花部を材料にミョウバンと銅媒染によって絹及びパシュ
ミナ素材の2種類のストールを染めた。

講 師：佐治ゆかり(当館館長)

日 時：平成29年4月30日(日)午前10時～午後3時30分

会 場：創作スタジオ

参加者：15名



「コラージュでつくるドール服のフレーム画」

「誕生50周年記念 リカちゃん展」関連企画。台紙にレースやリボ
ンを貼って人形のドレスのイメージを作った。

講 師：渡部セツ子・渡辺仁子・佐藤亜有(今泉女子専門学校)

日 時：平成29年5月21日(日)午前10時～午前11時

会 場：創作スタジオ

参加者：18名



「コラージュでつくるドール服のマイバッグ」

「誕生 50 周年記念 リカちゃん展」関連企画。キャンバス地にレースやリボンをつけてマイバッグを作成した。

講師：渡部セツ子・渡辺仁子・佐藤亜有（今泉女子専門学校）

日時：平成29年5月21日（日）午後1時～午後3時

会場：創作スタジオ

参加者：9名



「コラージュでつくるドール服のフレーム画」

「誕生 50 周年記念 リカちゃん展」関連企画。台紙にレースやリボンを貼って人形のドレスのイメージを作った。

講師：渡部セツ子・渡辺仁子・佐藤亜有（今泉女子専門学校）

日時：平成29年6月18日（日）午前10時～午前11時

会場：創作スタジオ

参加者：12名



「人形の手作りドレスをつくろう」

「誕生 50 周年記念 リカちゃん展」関連企画。身長 22 ～ 30 cm の人形のための手作りドレスを作った。

講師：渡部セツ子・渡辺仁子・佐藤亜有（今泉女子専門学校）

日時：平成29年6月18日（日）午後1時～午後3時

会場：創作スタジオ

参加者：20名



公開ワークショップ

「第 12 回風土記の丘発 図工&美術の時間へようこそ！」

「第 16 回風土記の丘の美術展～郡山市内の小学生の作品展～」

関連企画。小・中学校で行われている図工と美術の授業内容を紹介するワークショップを自由参加型で実施した。

講師：小中学校の教諭

日時：平成29年8月4日（土）午前11時～正午、午後2時～午後3時

会場：多目的スタジオ

参加者：74名



「いろんな自転車に乗ってみよう」

「自転車の世紀」関連企画。FirstBIKE（幼児用 2 輪車）2 台（3 歳～5 歳）、リキシャタンク 1 台（中学生以上）、オーディナリー型自転車 1 台（小学校高学年以上）の試乗体験。

講師：佐藤秀彦（当館副館長）、菅野洋人（当館主任主査）、
富岡進一（当館主任学芸員）

日時：平成29年8月12日（土）、13日（日）午前11時～正午

会場：創作スタジオ、企画展示室前ギャラリー

参加者：8月12日37名 13日52名 合計89名



「チョーク・アートに挑戦！」

「自転車の世紀」関連企画。オイルパステルを使ってウェルカム・ボードを作成し、その後、参加者全員で黒板アートを制作した。

講師：内野しん（モニックチョークアート協会認定講師）
 日時：平成29年8月20日（日）午前10時～午後4時
 会場：創作スタジオ
 参加者：10名



「自転車工房見学&トーク あぶくま自転車工房」

「自転車の世紀」関連企画。あぶくま自転車工房において、工房の見学と製作中の自転車についての話を聞いた。

講師：坂田智徳（あぶくま自転車工房オーナー）
 日時：平成29年9月3日（日）午前10時30分～正午
 会場：あぶくま自転車工房（福島県西白河郡矢吹町松倉）
 参加者：6名



6) ミュージアム・シアター 会場：多目的スタジオ 午後2時～ 2回 参加者数 67名

映画もまた芸術の一表現手段であるという観点から、一般上映館ではあまり上映されない過去の名作や実験映画、美術映画などを上映するとともに、市民に美術館を身近なものとして親しんでもらうために、子どもから高齢者まで楽しめる映画を上映する。

回	実施日	上映時間	上映作品	監督・出演等	関連企画展	参加者数
1	平成29年 7月23日(日)	100分 (合計)	「茄子 アンダルシアの夏」「茄子 スーツケースの渡り鳥」	監督・脚本：高坂希太郎 原作：黒田硫黄 出演：大泉洋 他	自転車の世紀	25
2	9月9日(土)	93分	「自転車泥棒」	監督：ヴィットーリオ・デ・シーカ 原作：ルイジ・バルトリーニ		42
合計						67

7) ミュージアム・コンサート 会場：階段ホール 午後6時30分～ 1回 参加者数 150名

ミュージアム・コンサートとして、小沼ようすけ（ギター）、石塚隆充（カンテ、ギター）、カイ・ペティート（ギター、ボーカル）、岩原大輔（パーカッション）によるジャズ、フラメンコなどを融合した演奏会を開催した。

回	実施日	タイトル	参加者数	開催企画展
1	平成29年9月23日(土)	Allende (アジェンデ)	150	自転車の世紀



8) 学校との連携授業

①第16回風土記の丘の美術展 ～郡山市内の小学生による作品展～

主催：郡山市立美術館、郡山市小学校造形教育研究会

郡山市内の小学生が図工教科の授業で制作した造形作品を美術館内に展示した。子どもたちの造形活動を促し、教科研究に役立てるとともに、市民が美術館に身近に接する機会をつくる目的で毎年開催している。

会期：平成29年7月17日(月・祝)～8月20日(日)

1期 東方部(7月17日～7月23日)

2期 西方部(7月25日～7月30日)

3期 南方部(8月1日～8月6日)

4期 北方部(8月8日～8月13日)

5期 中方部(8月15日～8月20日)

参加校：61校

作品点数：366点

会場：美術館ロビー

観覧者数：3,335名

②鑑賞学習対応

幼稚園1園73名 小学校15校767名 中学校24校2,154名

高等学校2校103名 大学・専門学校他6校228名 合計3,325名

③講師派遣

- 平成29年度郡山市小学校造形教育研究会・研修会

日時：平成29年5月17日(水)午後3時～午後5時

場所：多目的スタジオ

講師：永山多貴子(当館主任学芸員)

参加者数：70名

- 平成29年度郡山市小学校教育研究会図画工作科部会研修会

日時：平成29年6月6日(火)午後2時～午後4時

場所：多目的スタジオ

講師：永山多貴子(当館主任学芸員)

- 先生のための図画工作・美術鑑賞法指導講座

日時：平成29年9月2日(土)午前10時～午後3時30分

場所：多目的スタジオ、常設展示室

講師：橋本淳也(福島県教育センター指導主事)、

富岡進一(当館主任学芸員)

参加者数：5名



風土記の丘の美術展



国際アート&カレッジのための鑑賞講座
(平成29年6月9日)



先生のための図画工作・美術鑑賞法指導講座
(平成29年9月2日)



博物館実習生たちによる野外彫刻洗浄
(平成29年8月9日)

9) 対外協力

①博物館実習(1件)

期間：平成29年8月3日(木)～8月13日(日)

受入校及び実習生数：3校5名

郡山女子大学短期大学部(2名)

東北芸術工科大学(1名)／多摩美術大学(2名)

実習内容：作品の取扱(平面・立体)、各概論(収集・保存・展示・普及)、機器取扱(カメラ・温湿度計など)、野外彫刻洗浄、ワークショップ補助、体験実習(ギャラリートーク、企画展立案及びプレゼンテーション)

②ジュニア・インターンシップ(2件)

期間：平成29年10月31日(火)～11月2日(木)

受入校及び実習生数：福島県立郡山萌世高等学校2名

期間：平成29年11月7日(火)～9日(木)

受入校及び実習生数：福島県立湖南高等学校1名

実習内容：概論(美術館に係る職業について)、作業補助(広報作業、図書整理など)、体験実習(教材使用等)



博物館実習生たちによる「風土記の丘の美術展」展示替え(平成29年8月12日)

10) 休館中の事業（平成30年3月まで）

①アート・カフェ 場所:juju130CAFE

休館中に営業していたカフェにおいて、ティータイムを利用して学芸員が資料を用いて講義をした。飲食代は参加者が各自負担した。

I Deepな作品鑑賞会

時 間:午後3時30分～午後5時

- ・鑑賞ツール編
講 師:永山多貴子(当館主任学芸員)
開 催 日:平成29年10月7日(土)
参加者数:3名
- ・彫刻編
講 師:中山恵理(当館主任主査)
開 催 日:平成29年10月14日(土)
参加者数:9名
- ・絵画編
講 師:鈴木誠一(当館学芸課長)
開 催 日:平成29年10月21日(土)
参加者数:14名
- ・工芸編
講 師:佐藤秀彦(当館副館長)
開 催 日:平成29年10月28日(土)
参加者数:12名
- ・版画編
講 師:杉原聡(当館主任学芸員)
開 催 日:平成29年12月2日(土)
参加者数:10名
- ・挿絵本編
講 師:永山多貴子(当館主任学芸員)
開 催 日:平成29年12月9日(土)
参加者数:11名

II 美味なる作品鑑賞会

時 間:午前11時～正午

- ・食卓編
講 師:佐藤秀彦(当館副館長)
開 催 日:平成30年1月20日(土)
参加者数:10名
- ・美食家編
講 師:永山多貴子(当館主任学芸員)
開 催 日:平成30年1月27日(土)
参加者数:5名

III わたしのおすすめ!とっておきの話

時 間:午前11時～正午

- ・日本画家・荻生天泉×書家・尾上柴舟×平安歌人
講 師:鈴木誠一(当館学芸課長)
開 催 日:平成30年2月3日(土)
参加者数:10名
- ・あっと驚く新聞付録
講 師:菅野洋人(当館主任主査)
開 催 日:平成30年2月10日(土)
参加者数:2名
- ・描かれた風景を探して～現地調査エピソード～
講 師:中山恵理(当館主任主査)
開 催 日:平成30年2月17日(土)
参加者数:10名
- ・「ピカソみたいな絵」ってホメ言葉?～いい作品とはなにか～
講 師:富岡進一(当館主任学芸員)



アート・カフェ「鑑賞ツール編」(平成29年10月7日)



アート・カフェ「彫刻編」(平成29年10月14日)



アート・カフェ「絵画編」(平成29年10月21日)



アート・カフェ「「ピカソみたいな絵」ってホメ言葉?～いい作品とはなにか～」(平成30年2月24日)



アート・カフェ「画材いろいろ～絵具、筆、キャンバス……～」(平成30年3月10日)

開催日:平成30年2月24日(土)

参加者数:8名

- ・画材いろいろ～絵具、筆、キャンバス……～

講師:新田量子(当館学芸員)

開催日:平成30年3月10日(土)

参加者数:13名

- ・怖い?楽しい?お酒とアート

講師:田中有沙子(当館学芸員)

開催日:平成30年3月17日(土)

参加者数:11名

- ・鑑賞力アップ実践トレーニング～鑑賞ゲーム～

講師:富岡進一(当館主任学芸員)

開催日:平成30年3月24日(土)

参加者数:12名

- スペシャル・アート・カフェ「レコード寄席～味な風景～」

喫茶をテーマにしたレコードをかけ、解説した。

講師:田口史人氏(レコード店「円盤」店主)

日時:平成30年3月3日(土)午後1時30分～午後3時

場所:juju130CAFE

参加費:juju130CAFEへのドリンク代として1000円

参加者数:20名

②美術館外プロジェクト

- ワークショップ「古墳時代のアートに挑戦」

大安場史跡公園主催の「古墳まつり 秋」にブース参加。ベンガラによる蜜蝋クレヨン制作と紋切り講座を行なった。

講師:クレヨン 杉原聡(当館主任学芸員)・田中有沙子(当館学芸員)

紋切り 中山恵理(当館主任主査)・永山多貴子(当館主任学芸員)

日時:平成29年10月8日(日)、9日(月・祝)午前9時～午後4時

場所:大安場史跡公園

参加者数:200名

- 久米邸アート・トーク

場所:久米正雄記念館 時間:午後1時30分～午後3時

こおりやま文学の森資料館の久米正雄記念館で、展示されている絵画作品や装幀本などについてギャラリートークを行なった。

- ・久米正雄記念館の美術作品

講師:菅野洋人(当館主任主査)

日時:平成29年10月15日(日)

参加者数:10名

- ・ふくしまに残る竹久夢二の足跡

講師:鈴木誠一(当館学芸課長)

日時:平成29年11月12日(日)

参加者数:10名

- ・モダンボーイ・久米正雄

講師:永山多貴子(当館主任学芸員)

日時:平成30年1月21日(日)

参加者数:12名

- 郡山市立美術館所蔵品展 日英風景の競演—湖南の自然とともに—

休館の機会に、当館から遠い市内の公民館で所蔵作品展を開催した。開催中にギャラリートークを3回行なった。

日時:平成29年11月19日(日)午前9時～午後5時

場所:郡山市立湖南公民館2階集会室

参加者数:100名

- 文学×美術講座「描かれた万葉の世界」

講師:鈴木誠一(当館学芸課長)

日時:平成29年12月10日(日)午後1時30分～午後3時30分

場所:ミュージカルがくと館小ホール

参加者数:32名



アート・カフェ「怖い?楽しい?お酒とアート」
(平成30年3月17日)



田口史人氏 (平成30年3月3日)



「古墳時代のアートに挑戦」(平成29年10月8日)



久米邸アート・トーク (平成29年10月15日)



所蔵品展でのギャラリートーク(平成29年11月19日)

- ワークショップ「アニメのしくみを体験しよう」&「かんたん、びっくり！ 写真をオリジナルの絵にしよう」 ※郡山市ふれあい科学館と共催

郡山市ふれあい科学館との共同ワークショップで、郡山市ふれあい科学館によるアニメーションのしくみについての講義と、当館学芸員によるゾートロープ及び写真転写による絵画制作を行った。

講師：菅野洋人(当館主任主査)、富岡進一(当館主任学芸員)、新田量子(当館学芸員)
百川純也、橋本恵子(郡山市ふれあい科学館)

日時：平成30年3月4日(日)午後2時～午後4時

場所：郡山市ふれあい科学館多目的研修室

参加者数：20名

- 映画上映会「母たち」

湯浅譲二が音楽を担当した映画「母たち」について、湯浅譲二についての講義と同作品上映会を行なった。

講師：永山多貴子(当館主任学芸員)

日時：平成30年3月24日(土)午後2時～午後3時30分

場所：ミュージカルがくと館大ホール

参加者数：45名

- ③アート・バザールin郡山市立美術館

※郡山市立美術館友の会と共催

友の会が出品したアートに関する品物のバザー。

日時：平成29年11月26日(日)正午～午後4時

場所：当館エントランス、スタジオ前ロビー、多目的スタジオ、講義室

参加者数：300名

- ④講師派遣事業

- ワークショップ「季節を染める どんぐりからはじまる染色」

主催：勤労青少年ホーム

講師：佐治ゆかり(当館館長)

日時：平成29年12月2日(土)午前10時～午後3時

場所：郡山市立中央公民館

参加者数：6名

- ワークショップ「青少年会館ウインタースクール 凧作りと紋切り」

主催：郡山市青年会館

講師：凧作り 新田量子(当館学芸員)、杉原聡(当館主任学芸員)
紋切り 永山多貴子(当館主任学芸員)

日時：平成30年1月6日(土)午前10時～午後1時

場所：郡山市青少年会館

参加者数：16名

- 第16回郡山市男女共同参画フェスティバル参加 ワークショップ「手作りクレヨンで描こう・江戸時代の紋切り遊びで楽しむ」

主催：男女共同参画課・さんかくプラザ

講師：クレヨン 杉原聡(当館主任学芸員)、田中有沙子(当館学芸員)
紋切り 中山恵理(当館主任主査)、永山多貴子(当館主任学芸員)

日時：平成30年2月24日(土)午前10時～午後5時、25日午前10時～午後4時

場所：郡山市民文化センター展示室

参加者数：105名

- ワークショップ「イースターエッグアート」

主催：郡山市青少年会館

講師：永山多貴子(当館主任学芸員)、新田量子(当館学芸員)

日時：平成30年3月25日(日)午前10時～午前11時30分

場所：郡山市青少年会館

参加者数：7名



「かんたん、びっくり！ 写真をオリジナルの絵にしよう」
(平成30年3月4日)



「アート・バザール」(平成29年11月26日)



「凧作り」(平成30年1月6日)



「手作りクレヨンで描こう」(平成30年2月24日)



「イースターエッグアート」(平成30年3月25日)

11) 図書資料・視聴覚資料

調査研究及び教育普及を目的とし、昭和 63 年から図書、ビデオ、レーザーディスク、CD-ROM、DVD などの二次資料を収集し、一部は開架式図書コーナーにおいて公開している。

この二次資料は、平成 29 年度末現在 23,000 件を越えているが、専門職員（司書）の配置がなされていないために、慢性的な未整理状態が続いている。早急な司書の配置が望まれる。

12) 刊行物

美術館ニュース「ザ・ルーフ」 A4判カラー 8 ページ

第 50 号（平成 29 年 7 月 4 日発行）

記事

佐藤潤四郎《ブルー花器》	表紙
佐藤秀彦「自転車の過去から未来へ」	p.2
「自転車の世紀」	p.3
「「ザ・ルーフ」は第 50 号を迎えました」	p.4
「来年夏、郡山市立美術館はリニューアルオープンします」	p.5
藤田百合「「春休み親子ワークショップ」をふりかえって」、「誕生 50 周年記念 リカちゃん展（報告）」	p.6
Report（ワークショップ等）	p.7
INFORMATION、TOPICS	p.8

美術館ニュース「ザ・ルーフ」 A4判カラー 8 ページ

第 51 号（平成 29 年 12 月 22 日発行）

記事

斎藤豊作《風景》	表紙
「長期休館中の活動」（報告）	p.2
「これからのイベント」、鈴木誠一「休館中に作品を修復しました」	p.3
「郡山市立美術館の建築」「当館の設計者 柳澤孝彦氏」	p.4
「新収蔵作品」「貸出中の所蔵品」	p.5
永山多貴子・新田量子「美術館における”鑑賞”」	p.6
Report（ワークショップ等）	p.7
INFORMATION、TOPICS	p.8

郡山市立美術館年報 平成 28 年度

A4判 80 ページ（平成 29 年 8 月 31 日発行）

郡山市立美術館研究紀要 第 9 号

A4判 64 ページ（平成 30 年 3 月 30 日発行）

中山恵理「三木宗策研究」、鈴木誠一（編）「東日本大震災と郡山市立美術館 7 年目の検証」、佐藤秀彦（監修・解題・注釈）・岸田陽子（翻訳・注釈）「クリストファー・ドレッサー著『日本—その建築、美術、工芸』第 3 章～第 5 章。

ザ・ルーフ・ミュージアム・カレンダー

A4 三つ折り、片面 4 色、片面 1 色

常設展示目録

「常設展示目録 第 1 期 平成 29 年 4 月 26 日～7 月 23 日」 A3 二つ折り、両面 1 色

「常設展示目録 第 2 期 平成 29 年 7 月 26 日～9 月 30 日」 A3 二つ折り、両面 1 色

ポスター・チラシ・パンフレット

誕生 50 周年記念 リカちゃん展

ポスター B2 カラー、チラシ A4 両面カラー

自転車の世紀

ポスター B2 カラー、チラシ A4 両面カラー

郡山市立美術館所蔵品展 日英風景の競演

チラシ A3 二つ折り、両面 4 色

郡山市立美術館 2017 夏・秋プログラム

A4 三つ折り、両面 4 色

郡山市立美術館 2017 秋・冬プログラム

A4 両面 4 色

郡山市立美術館 2018 冬・春プログラム

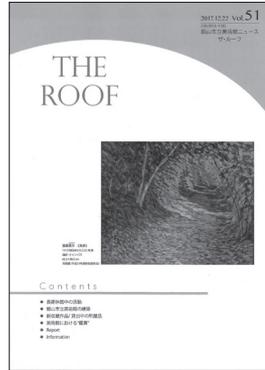
A4 両面 4 色

ミュージアム・コンサート Allende パンフレット

A4 二つ折り、片面 4 色、片面 1 色



ザ・ルーフ 第 50 号



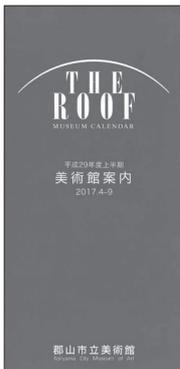
ザ・ルーフ 第 51 号



年報 平成 28 年度



研究紀要 第 9 号



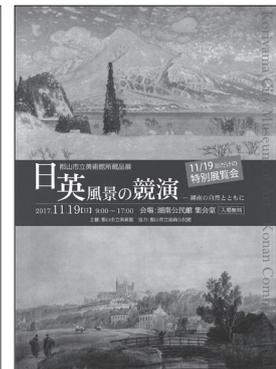
カレンダー



サマープログラム 秋・冬チラシ



冬・春チラシ



郡山市立美術館所蔵品展チラシ

13) 館外での活動及び関連記事・報道

他機関からの委嘱

- ・佐治ゆかり: 仙台市文化財保護審議会委員 (平成 26 年 12 月~)、
美術館連絡協議会理事 (平成 28 年 4 月~)、全国美術館会議理事 (平成 28 年 4 月~)。
- ・佐藤秀彦: 茨城県陶芸美術館美術資料審査委員会委員 (平成 23 年度~)。
- ・菅野洋人: 郡山市ふれあい科学館第 17 回コンピュータグラフィックス展審査員。
- ・杉原 聡: 福島大学芸術による地域創造研究所客員研究員 (平成 21 年度~)。

講演

- ・菅野洋人 「ウィリアム・ブレイクとは何者か」 (スペシャルギャラリートーク)、高崎市美術館、平成 29 年 8 月 11 日。
- ・富岡進一 「風景の詩:ターナーの絵画」、京都文化博物館、平成 30 年 2 月 17 日。

市政きらめき出前講座

- ・菅野洋人 「郡山ゆかりの美術講座」こはらだ学級 (小原田地域公民館)、平成 29 年 5 月 23 日。
- ・中山恵理 「美術に関する教養講座」緑ヶ丘学級 (緑ヶ丘地域公民館)、平成 29 年 6 月 30 日。
- ・鈴木誠一 「美術に関する教養講座」あさかの学園大学専門課程 1 年芸術・文化学科、ビッグアイ 7 F、平成 29 年 9 月 29 日。
- ・永山多貴子 「美術に関する教養講座」日本大学東北高等学校、平成 30 年 1 月 12 日。
- ・菅野洋人 「美術に関する教養講座」あさかの学園大学教養課程 1 年芸術・文化学科、ビッグアイ 7 F、平成 30 年 2 月 16 日。

寄稿

- ・富岡進一 「鑑賞: 学芸員さんからのアドバイス」、福島県中学校教育研究会編『美術の学習 I』福島教材社、平成 29 年 4 月。
- ・永山多貴子 「街なかのアート 29 郡山市立美術館」、『街こおりやま』平成 29 年 4 月号。

- ・富岡進一「最新知見で迫る 画家の全貌 ターナー 風景の詩」、『美術の窓』平成30年2月号。
- ・富岡進一「ターナー 風景の詩 日本側監修学芸員が語る魅力」、『毎日新聞』平成30年3月14日付。

関連記事

新聞

- ・「市立美術館休館へ」、『福島民友』平成29年6月13日付。
- ・「郡山市立美術館 10月から改修で休館」、『福島民報』平成29年8月1日付。
- ・「改修工事で長期休館へ 郡山市立美術館、10月から」、『福島民友』平成29年8月17日付。
- ・「柳澤孝彦さん」、『朝日新聞』平成29年8月18日付。
- ・「郡山市立美術館設計で芸術院賞 柳澤孝彦氏」、『福島民報』平成29年8月18日付。
- ・「郡山市立美術館など設計 柳澤孝彦氏」、『福島民友』平成29年8月18日付。
- ・「8、9日郡山で古墳まつり」、『福島民友』郡山版、平成29年10月5日付。
- ・「8、9日、「古墳まつり」」、『福島民報』郡山版、平成29年10月5日付。
- ・「郡山市立美術館 来夏再オープン」、『福島民友』平成29年10月9日付。
- ・「古墳時代の生活体験 大安場史跡公園まつり」、『福島民友』郡山版、平成29年10月9日付。
- ・「パステル主役 静かな実験 東京・目黒区美術館」、『福島民友』平成29年11月20日付（矢崎千代二「モンマルトル」掲載）。
- ・「湖南ゆかりの芸術楽しむ」、『福島民友』郡山版、平成29年11月22日付。
- ・宗像利訓「民報サロン 美術館と私」、『福島民報』平成29年12月3日付。
- ・「アートバザー盛況 郡山市立美術館」、『福島民友』郡山版、平成29年12月5日付。
- ・「2018年 福島民報社事業 魅力づくり ターナーの画業一堂に」、『福島民報』平成30年1月1日付。
- ・「2018年 福島民報社事業 来て見て聴いて ターナーの画業を紹介」、『福島民報』平成30年1月17日付。
- ・「ブリューゲル展（東京都美術館）開幕 来年本県でも 一族150年の画業たどる」、『福島民友』平成30年1月24日付。
- ・「写真転写で絵画作ろう」、『福島民友』平成30年2月24日付。
- ・「4日、アニメ学んで体験も 郡山市科学館 美術館と連携」、『福島民報』平成30年2月28日付。
- ・「郡山で男女共同参画フェス 作文優秀者を表彰」、『福島民友』平成30年3月1日付。
- ・「画家の佐藤昭一氏死去」、佐藤智哉「悼む 佐藤昭一さん」、『福島民友』平成30年3月9日付。
- ・「佐藤昭一氏」、『福島民報』平成30年3月9日付。

雑誌その他

- ・『斎藤清作品集 Best of the Best 200163398』斎藤清美術館、平成29年4月4日、斎藤清《ヌード10》掲載。
- ・『岡山蘭学の群像2』山陽放送学術文化財団、平成29年4月1日、亀井至一《岸田吟香肖像画》掲載。
- ・今野真二著『詩的言語と絵画 ことばはイメージを表現できるか』勉誠出版、平成29年5月31日、古賀春江《蝸牛のいる田舎》掲載。
- ・山下智之「日本を造った時代の主役たち」講演ガイドホームページ、浜松中日文化センター、平成29年6月～9月、三木宗策《威容抱慈》掲載。
- ・『「怖い絵展」スペシャルブック』KADOKAWA、ポストカード、ジンのラベル、平成30年7月21日、ホガース《ビール街とジン小路 ジン小路》。
- ・金子信久著『作家別 あの名画に会える美術館ガイド 江戸絵画篇』講談社、平成29年9月22日、安田雷洲《山水図》掲載。
- ・「今よみがえる版画魂 斎藤清 生誕110年」福島テレビ、平成30年10月7日放映、安井曾太郎《正月娘姿》。
- ・Nick Kapur, “the 1960 Anpo Protests and the Origins of Contemporary Japan”, Harvard University Press, 2018.10、尾藤豊《川口鋳物》掲載。
- ・目黒区美術館「日本パステル画事始め展」ポストカード、平成29年10月14日、武内鶴之助《庭》、矢崎千代二《モンマルトル》《リオデジャネイロ風景》。
- ・『歴史人別冊 西郷隆盛と幕末維新の争乱』ベストセラーズ、平成29年12月19日、床次正精／山下房親《西郷隆盛肖像》掲載。
- ・畠中光亨著『墨の美学 日本の水墨画 山水』青人社、平成30年1月30日、雪村周継《四季山水図屏風》掲載。
- ・『花美術館 vol.58』花美術館、平成30年2月1日、床次正精／山下房親《西郷隆盛肖像》掲載。

IV 作品収集・保存管理事業

1) 新収蔵作品・美術資料一覧

美術品の収集は、(1)イギリスの近代美術、(2)日本の近代美術、(3)郡山ゆかりの美術、(4)本(版)の美術、の4つの柱を基本方針として行っている。

平成29年度の収集状況は、購入12件、寄贈4件で、内訳は下表のとおりである。

	油 彩	水彩、素描	日本画	版 画	彫刻	工芸	計	美術資料
平成12年度まで	231	353	28	1,198	24	166	2,000	103
平成13年度	2	0	2	21	1	2	28	0
平成14年度	16	27	0	29	6	16	94	0
平成15年度	2	0	2	0	0	0	4	0
平成16年度	9	1	1	0	0	0	11	0
平成19年度	0	0	17	0	8	5	30	0
平成20年度	13	16	0	1	1	0	31	0
平成24年度	4	0	0	2	0	0	6	2
平成25年度	2	0	0	0	0	1	3	0
平成26年度	1	0	0	3	1	22	27	7
平成29年度	5	0	0	7	4	0	16	0
合計	285	397	50	1,261	45	212	2,250	112

■平成29年度新収蔵作品

No.	作者名	タイトル	制作年	技法・材質	サイズ (cm)	取得形態
1	ジョン・ヴァーレー・ジュニア	東京、麻布	1891年	油彩・板	28.0×34.8	購入
2	ジョン・ヴァーレー・ジュニア	赤羽、芝公園の一隅	1891年	油彩・板	27.8×34.2	購入
3	石橋和訓	男性裸像	1907 (明治40)年	油彩・キャンバス	91.0×51.3	購入
4	藤島武二	がくの花	1901 (明治34)年	油彩・キャンバス	66.7×45.4	購入
5	斎藤豊作	風景	1912 (明治45)年	油彩・キャンバス	65.2×80.3	購入
6	スタンリー・ウィリアム・ヘイター	魔法使い	1953年	エンブレイヴィング、ドライ ポイント、ソフトグラウンドエッ チング、スコーパー・紙	48.8×39.3	購入
7	スタンリー・ウィリアム・ヘイター	戦闘	1953年	エンブレイヴィング、ソフ トグラウンドエッチング、ス コーパー・紙	30.0×20.1	購入
8	スタンリー・ウィリアム・ヘイター	舟について	1957年	エンブレイヴィング・紙	24.5×40.9	購入
9	スタンリー・ウィリアム・ヘイター	花火	1958年	エッチング・紙	49.5×30.0	購入
10	スタンリー・ウィリアム・ヘイター	緑陰	1963年	エッチング、スクレイパー・ 紙	39.2×29.6	購入
11	スタンリー・ウィリアム・ヘイター	クラドゥエーニュ	1972年	エッチング、ソフトグラウンド エッチング・紙	48.6×59.8	購入
12	スタンリー・ウィリアム・ヘイター	戦士	1980年	エンブレイヴィング、エッ チング、ソフトグラウンドエッ チング・紙	9.0×49.0	購入
13	三木宗策	春	1929 (昭和4)年頃	木彫、彩色	53.5×33.5 ×21.0	山口紀夫 氏寄贈
14	三木宗策	綾織	1939 (昭和14)年	木彫、彩色	48.0×36.0 ×26.0	平園賢一 氏寄贈
15	三木宗策	霊照女		木彫	34.0×10.0 ×9.5	平園賢一 氏寄贈
16	三木宗策	陶淵明		木彫	24.3×26.0 ×15.0	平園賢一 氏寄贈



1 ジョン・ヴァーレー・ジュニア
東京、麻布



2 ジョン・ヴァーレー・ジュニア
赤羽、芝公園の一隅



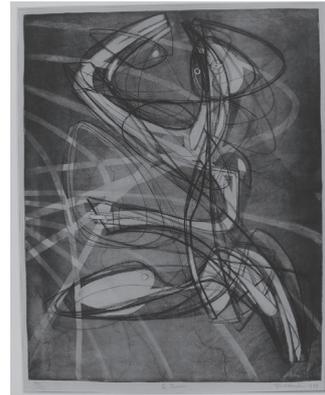
3 石橋和訓 男性裸像



4 藤島武二 がくの花



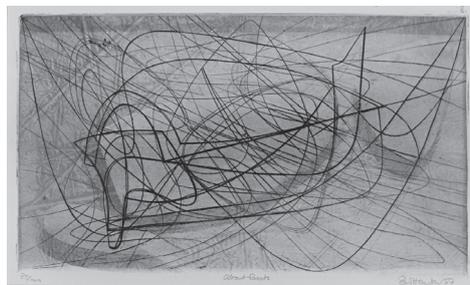
5 斎藤豊作 風景



6 スタンリー・ウィリアム・ヘイター
魔法使い



7 スタンリー・ウィリアム・ヘイター
戦闘



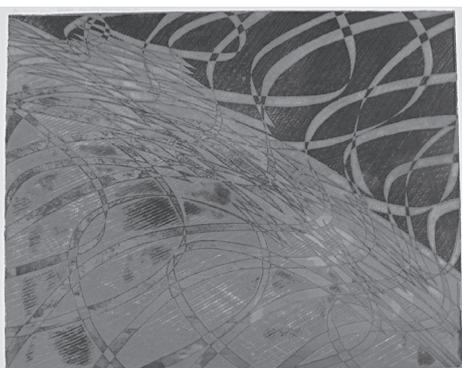
8 スタンリー・ウィリアム・ヘイター
舟について



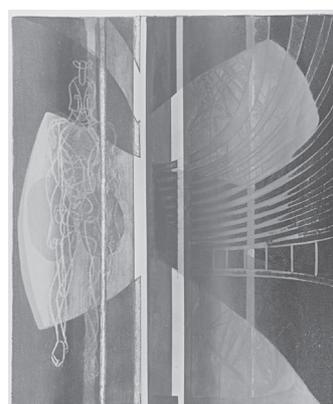
9 スタンリー・ウィリアム・ヘイター
花火



10 スタンリー・ウィリアム・ヘイター
緑陰



11 スタンリー・ウィリアム・ヘイター
クラウドエーニュ



12 スタンリー・ウィリアム・ヘイター
戦士



13 三木宗策 春
山口紀夫氏寄贈



14 三木宗策 綾織
平園賢一氏寄贈



15 三木宗策 靈照女
平園賢一氏寄贈



16 三木宗策 陶淵明 平園賢一氏寄贈

2) 収蔵作品貸出状況

作者名	作品名	展覧会名	会場	会期
山本芳翠	園田銈像	ファッションとアート 麗しき東西交流	横浜美術館	平成29年4月15日(土) ～6月25日(日)
常盤大空	殷賦考 ----- 古代頌	名作との出会い —須賀川・石川ゆかり の近現代作家たち—	須賀川市 立博物館	平成29年4月18日(火) ～5月28日(日)
ジェームズ・バリー	『エッチング集』より5点	ウィリアム・ブレイク と神の世界 郡山 市立美術館所蔵 ローダー・コレクショ ンを中心に	高崎市美 術館	平成29年7月8日(土) ～8月31日(木)
ジョン・フラクスマン	ホメロス『イリアッド』より10点			
	ホメロス『オデュッセイア』より10点			
ジョン・マーティン	ダンテ『神曲』			
	ノアの大洪水			
	墮落した天使たちを呼び覚ますサタン			
	光の創造			
ウィリアム・ブレイク	ミルトン『失樂園』第1巻			
	ミルトン『失樂園』第2巻			
ウィリアム・ブレイク	『ヨブ記』挿絵より22点 ダンテの『神曲』のための連作より7点			
ウィリアム・ホガース	ビール街とジン小路 ビール街	怖い絵	兵庫県立 美術館 上野の森 美術館	平成29年7月22日(土) ～9月18日(月・祝)
	ビール街とジン小路 ジン小路			平成29年10月7日(土) ～12月17日(日)
石井柏亭	江村(中川奥戸)	日本近代洋画大展	北師美術館 (台湾)	平成29年10月6日(金) ～平成30年1月7日(日)
石川欽一郎	牛荘			
	台南の裏町			
大下藤次郎	赤城駒ヶ岳の紅葉			
鹿子木孟郎	水車小屋			
丸山晚霞	霧晴れの高原			
森田恒友	田園風景			
武内鶴之助	英国風景	日本パステル畫事 始め	目黒区美 術館	平成29年10月14日(土) ～11月26日(日)
	虹(英国牧場風景)			
	風景			
	庭			
矢崎千代二	ウインザー城			
	リオデジャネイロ風景			
	モンマルトル			

作者名	作品名	展覧会名	会場	会期
トマス・ガーティン、ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー他	『リンカーン州の名所風景』			
トマス・ガーティン、ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー	『イングランドの河川（川のある風景）』			
	橋と牛			
	牧草地から仰ぎ見る城（オークハンプトン）			
	インヴァレアリイ・ピア、ファイン湖、朝			
	ベリー・ポマロイ城（ラグラン城）			
	グラン・シャトルーズ近くの水車小屋			
	バトル修道院			
	ティンタージェル城、コーンウォール			
	ベン・アーサー			
	クローヴェリー湾、デヴォンシャー			
	エディスタン灯台			
	ダートマス城			
	オークハンプトン城		北九州市立美術館	平成29年11月3日(金・祝)～平成30年2月4日(日)
	ダートマス		京都府京都文化博物館	平成30年2月17日(土)～4月15日(日)
	ブルーアム城			
	ボスカースル、コーンウォール	ターナー 風景の詩	東郷青児記念損保ジャパン日本興亜美術館	平成30年4月24日(火)～7月1日(日)
ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー	ハンバー川の河口			
	ワイトビー			
	ディール		郡山市立美術館	平成30年7月7日(土)～9月9日(日)
	タイン川沿いのニューカースル			
	スカーバラ			
	フォークストン、ケント			
	ドーバー海峡			
	カークストールの水門			
	トットネス			
	マーゲイト			
	大洪水			
	ストーンヘンジ			
	カレー沖の釣船（ドーバー海峡）			
	『ロジャースのイタリア』			
	ボッカチオの庭（鳥かご）			
	ランプリス湖、北ウェールズ			
	『バイロンの生涯とその作品』全26図より13図	(次頁へ)		

作者名	作品名	展覧会名	会場	会期			
ジョゼフ・マロード・ ウィリアム・ターナー	『フランスの河川』	(前頁から)					
	『キャンベルの詩集』全20冊						
	ネッカー川対岸から見たハイデルベルク						
	『イングランドの港』						
	こうのとりと水路						
	アプレイウスを探し求めるアプレイア						
	ウインザーでの羊洗い (ソルト・ヒル から見るウインザー城)						
	イースト・ゲート、ウインチェルシー、 サセックス						
	ソルウェイ・モス						
	ノラム城						
	エグリモント氏の為の海景画						
	風						
	ワイ川				北九州市 立美術館	平成29年11月3日(金・祝) ～平成30年2月4日(日)	
	アーヴロン川の水源						
	橋と牛				京都府京 都文化博 物館	平成30年2月17日(土)～ 4月15日(日)	
	泥炭沼、スコットランド						
	スペインのフェアリー・クイーン				ターナー 風景の詩	東郷青児 記念損保 ジャパン日 本興亜美 術館	平成30年4月24日(火)～ 7月1日(日)
	『ピクチャレスク—イングランド 南海岸の描写』全16冊より Part3,4,5,7,10,11,12,13,14,15、 Part2より1冊、Part6より2冊、 Part8より1冊、Part16より1冊						
	ティンタジェル				郡山市立 美術館	平成30年7月7日(土)～ 9月9日(日)	
	ストーンヘンジ						
	クロヴェリー湾						
	ボスカースル						
	ボースウィック城						
	キャットウォーター、プリマス						
	ボースウィック城						
	カリュー城、ペムブローク						
	ティーズ川の流れ、ヨークシャー						
	カンバーランド州のコールダー・ブリッ ジ						
サン・ゴタル峠の下り道 ※北九州、京都、郡山会場のみ 出品							
コニストンの荒地 ※北九州、郡山会場のみ出品							

3) 収蔵作品修復状況

◆サー・ジョシュア・レイノルズ「エグリントン伯爵夫人 ジェーンの肖像」

技法材質：油彩・キャンバス

制作年：1777年

寸法：239.3×147.4cm

修復者：(有) 修復研究所 21 ※平成 30 年 10 月 9 日～ 11 日に休館中の当館常設展示室において実施。

修復前の状況

- ワニスはやや黄化し、部分的に艶引けしている箇所があるが、光沢は均一で劣化も少ない。
- 全体に亀裂が生じているが、絵具の固着状態は良好。
- 絵具表層の一部に擦れが見られる。
- 広範囲に数度に渡る旧補彩が確認できるが、変色した可能性があり、周囲の色調と合っていない部分が認められる。
- 下辺の左右にサイン跡があるが、旧補彩により上描きされ消されている。
- オリジナルの耳部分は切断されており、裏打ちあるいは耳補強された形跡が見られる。
- 額縁は剥落が著しく、汚れによる黒ずみや手垢による油染みが目立つ。

修復内容

- 画面洗浄（精製水）
- 支持体裏面のゴミなどを除去し殺菌（エタノール水）
- 絵具層の擦れ、旧補彩による変色部分に補彩（溶剤型アクリル樹脂絵具）
- 額縁の洗浄（精製水）・浮き上がり箇所接着（膠水）・剥落部の充填整形（ボローニャ石膏+膠水、エポキシ樹脂パテ）・補彩（アクリル絵具）

◆サー・エドワード・コーリー・バーン＝ジョーンズ「フローラ」

技法材質：油彩・キャンバス

制作年：1868-84年

寸法：95.5×64.9cm

修復者：(有) 修復研究所 21

修復前の状況

- 旧ワニス全体に塗布されており、黄化は少ないが、部分的に艶引けが見られる。
- 細かな浮き上がりが所々に生じ、左下部には集中して小さな絵具の剥落がある。
- 中央右部に、比較的大きな剥落跡があり、旧補彩が施されているが色調が合っていない。
- 絵具の表層が擦れ、下層の絵具が見える部分が広範囲で確認できる。
- マチエールの潰れた箇所があり、旧裏打ちの処置時に生じた可能性が窺える。
- オリジナルの耳は四辺とも切断されている。作品は裏打ちされ、さらにルースライニングが施されている。
- 木枠が割れたことで枠の一部が支持体裏面に接触し押し込んでいるため、画面右上に変形が生じている。
- 額縁表面には細かな損傷が多数生じており、旧修理箇所も見られる。
- 額縁下辺の擦れは著しく、ほぼ金地が無く地塗りの白色が露呈している。
- 額縁の窓寸法より、作品寸法がやや小さいため、裏打ち布が見えてしまっている部分がある。
- 中性紙ボードにポリエチレンパッドを貼り付けた裏蓋が取り付けられている。

修復内容

- 浮き上がり接着（膠水、加圧接着）
- 画面洗浄（精製水）
- 支持体裏面のゴミなどを除去し殺菌（エタノール水）
- 木枠の割れた部分に膠水を注し、クランプで圧着
- 変形した支持体の表面を温風機で温め柔軟にし、張りを調整しながら変形修正
- 剥落箇所の充填整形（ボローニャ石膏+膠水）及び補彩（溶剤型アクリル樹脂絵具）
- ワニス塗布（チアベンダグールを主剤とする防黴剤入りワニス）
- 旧ワニスの光沢が写り付けた部分にダンマル樹脂ワニスを筆で塗布し、光沢を調整
- 額縁の清掃、浮き上がり部接着（膠水）・剥落部の充填整形（ボローニャ石膏+膠水）・補彩（アクリル絵具）・吊り金具交換・額縁裏面に下駄を取り付け、レキサンポリカーボネート板を裏蓋として設置

◆ジョン・コンスタブル「デダムの谷」

技法材質：油彩・キャンバス

制作年：1802年

寸法：51.5×61.0cm

修復者：(有) 修復研究所 21

修復前の状況

- 旧ワニスが全体に塗布されており、やや黄化しているが劣化は少ない。
- 修復歴があり、旧裏打ち処置時に生じたと思われるマチエールの潰れや、絵具の表層の擦れが散在している。
- 絵具層には、描画部とは別の絵具が細かく飛散し、鑑賞の妨げとなっている。
- 紙に描かれた本作は、麻布に裏打ちされている。裏打ちされた作品は木枠に張り込まれ、張りは安定しているが、三つ角に麻布の破れが生じている。
- 額縁には旧修理跡が多数見られる。
- 石膏で作られたモデリング部分に割れや剥落が生じ、額縁に塗布された絵具の変色や剥落も広範囲に見られる。
- 額縁の窓寸法より作品寸法が小さいため、裏打ち布が見えてしまっている部分がある。
- 内額には無理に加工した形跡があり、本作以外にも使用されていた可能性が考えられる。
- 裏蓋は発泡性素材で、木枠に直接ネジ留されている。

修復内容

- 浮き上がり接着（膠水、加圧接着）
- 画面洗浄（精製水）
- 支持体裏面のゴミなどを除去し殺菌（エタノール水）
- キャンバス釘の頭部にパラロイド B72（20%）を注し、錆止め処置
- 画布の破れ部分に、典具帖和紙を生麩糊で接着し補強
- ワニス塗布（チアベンダゾールを主剤とする防黴剤入りワニス）
- 剥落箇所の補彩（溶剤型アクリル樹脂絵具）
- 旧ワニスの光沢が引けた部分にダンマル樹脂ワニスを筆で塗布し、光沢を調整
- 額縁の窓寸法より作品寸法が小さいため、面金を取り付けて寸法調整
- 内額に角材を取り付け安定させ、さらに作品の取り付け位置を調整
- 額縁の清掃、浮き上がり部接着（膠水）・剥落部の充填整形（ポローニャ石膏+膠水）・補彩（アクリル絵具）・T字金具で額縁と作品を固定・吊り金具交換・額縁裏面に下駄を取り付け、レキサンポリカーボネート板を裏蓋として設置

□紙作品マット装作業

郡山市立美術館では多数の紙を支持体とする作品を収蔵しているが、そのなかに額装やマット装されていない作品も多数含まれている。それらは、常設展示などへの出し入れの際に、破損や折れなどが生じやすい状態のため、平成 25 年度から必要に応じて物理的、化学的な修復もいれながら、順次マット装化を進めていくことになった。マットへの固定は、原則として和紙によるヒンジ固定を行った。

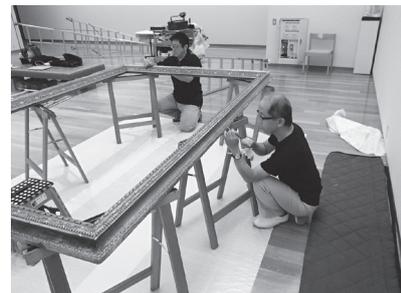
今年度は次頁の作品のマット装を行った。



サー・ジョシュア・レイノルズ
「エグリントン伯爵夫人 ジェーンの肖像」



修復の様子（平成 29 年 10 月 10 日）



作者名	題	制作年	技法	マット外寸(cm)
北川民次	三匹のバツと三人の女	1971(昭和46)年	エッチング・紙	42.4×34.8
北川民次	バツと三人の女	1971(昭和46)年	エッチング・紙	42.4×34.8
北川民次	母子像	1973(昭和48)年	エッチング・紙	50.8×39.1
北川民次	メキシコの恋人たち	1970(昭和45)年	エッチング・紙	60.3×45.2
北川民次	百鬼夜行	1973(昭和48)年	エッチング・紙	60.3×45.2
北川民次	バツの夢	1970(昭和45)年	エッチング・紙	60.3×45.2
北川民次	群集	1970(昭和45)年	エッチング・紙	60.3×45.2
北川民次	メキシコの浴み	1941(昭和16)年頃	木口木版・紙	60.3×45.2
池田満寿夫	赤いセーターの女	1962(昭和37)年	ドライポイント、ルーレット・紙	42.4×34.8
池田満寿夫	樹木	1961(昭和36)年	ドライポイント、ルーレット・紙	42.4×34.8
瑛九	海辺の孤独	1957(昭和32)年	リトグラフ・紙	74.8×55.9
瑛九	拡声器	1957(昭和32)年	リトグラフ・紙	74.8×55.9
瑛九	くちびる	1953(昭和28)年	エッチング・紙	60.3×45.2
オノサトシノブ	66-A	1966(昭和41)年	リトグラフ・紙	42.4×34.8
オノサトシノブ	64-G	1964(昭和39)年	リトグラフ・紙	50.8×39.1
オノサトシノブ	64-F	1964(昭和39)年	リトグラフ・紙	50.8×39.1



サー・エドワード・コーリー・バーン＝ジョーンズ
「フローラ」



ジョン・コンスタブル 「デダムの谷」

4) その他の保存管理事業・改修工事

平成 29 年 10 月から設備等改修工事を実施。1992（平成 4）年の開館から 25 年が経過し施設全体として老朽化が進んでおり、今回は、最も重要である空調設備を中心とする改修工事を実施。

休館期間：平成 29 年 10 月 1 日（日）～平成 30 年 7 月 6 日（金）

改修内容

①空調設備

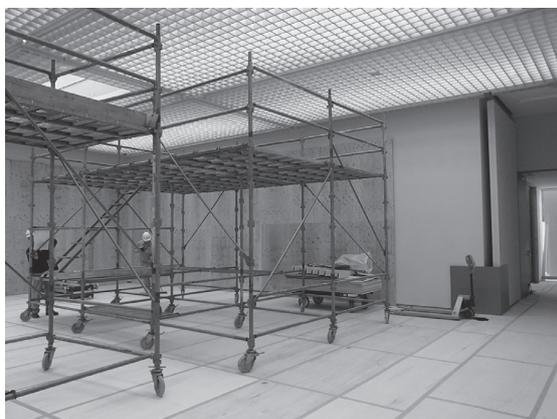
- ・冷凍機及び中央監視システムの更新
- ・送風機及び冷温水ポンプ等の修繕
- ・蓄熱槽の清掃・修繕等

②館内監視システム

- ・監視カメラを含むシステム機器の更新

③企画展示室天井改修

- ・ライティングダクトの新設（既存のルーバー撤去）



足場設置（平成 29 年 11 月 21 日撮影）



ルーバー撤去中（平成 29 年 11 月 24 日撮影）



ルーバー撤去完了（平成 29 年 11 月 30 日撮影）



ライティングダクト設置中（平成 30 年 2 月 13 日撮影）

④常設展示室天井改修

- ・吊天井の補強

⑤企画・常設展示室照明の LED 化

- ・両展示室の照明（スポットライトを含む）を全て LED 照明に更新

⑥その他

- ・企画展示室壁面修繕、電話設備更新、非常照明用蓄電池設備更新等

V 利用者数

美術館総利用者数 42,039 人

1) 展覧会 33,313 人

展覧会観覧者数

(人)

展 覧 会	会 期	日 数	観 覧 者 数
誕生 50 周年記念 リカちゃん展	平成 29 年 4 月 22 日～7 月 9 日	68	12,321
自転車の世紀	平成 29 年 7 月 22 日～9 月 24 日	56	7,939
企画展小計			20,260
常設展	平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日	155	2,690
企画展観覧券で常設展も観覧した人数		124	10,363
合 計			33,313

(内訳)

(人)

		企画展計	リカちゃん展	自転車の世紀	常設展	企画展観覧券で常設展も観覧した人数	
有 料	個 人	一 般	7,659	4,804	2,855	878	3,861
		高・大	438	217	221	99	225
		計	8,097	5,021	3,076	977	4,086
	団 体	一 般	25	17	8	24	17
		高・大	96	20	76	19	100
		計	121	37	84	43	117
	友の会	一 般	173	104	69	18	49
		高・大	4	2	2	2	0
		計	177	106	71	20	49
	合 計		8,395	5,164	3,231	1,040	4,252
	無 料	高 齢 者	3,546	1,952	1,594	396	1,922
		シ ルバ ー	58	24	34	5	25
一 般		0	0	0	217	0	
高 ・ 大		0	0	0	11	0	
中学生以下(個人)		2,921	1,951	970	330	844	
中学生以下(団体)		2,146	1,136	1,010	583	2,141	
減 免		243	243	0	0	173	
ピ ラ 下 券		1,229	811	418	0	398	
招 待 券		245	170	75	0	97	
関 係 者		604	315	289	81	314	
障 が い 者		446	269	177	21	111	
療 育 / 精 神		176	123	53	2	30	
同 伴 者		251	163	88	4	56	
小 計		11,865	7,157	4,708	1,650	6,111	
合 計		20,260	12,321	7,939	2,690	10,363	

2) 教育普及事業 8,726 人

事業名	回数	参加者数	備考
開館中の事業（平成 29 年 4 月 1 日～ 9 月 30 日）			
アート・テーク	3	239	
講演会	3	143	
美術講座	4	42	
ギャラリートーク	4	66	
ワークショップ	10	253	
ミュージアム・シアター	2	67	
ミュージアム・コンサート	1	150	
風土記の丘の美術展	1	3,335	6日×5期 平成29年7月17日～8月20日
鑑賞学習対応	-	3,325	幼稚園1園、小学校15校、中学校24校、高校2校、 大学・専門学校他6校 計48校
学校との連携事業	2	75	郡山市小学校造形教育研究会総会・研修会、先生のための図画工作・美術鑑賞法指導講座
博物館実習	1	5	期間 平成29年8月3日～8月13日
休館中の事業（平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）			
ジュニア・インターンシップ	2	3	期間 平成29年10月30日～11月2日、11月7日～9日
アート・カフェ	15	140	
ワークショップ「古墳時代のアートに挑戦」	1	200	美術館館外プロジェクト
久米邸アート・トーク	3	32	美術館館外プロジェクト
郡山市立美術館所蔵品展 日英風景の競演 湖南の自然とともに	1	100	美術館館外プロジェクト
アート・バザール in 郡山市立美術館	1	300	友の会と共催
文学×美術講座「描かれた万葉の世界」	1	32	美術館館外プロジェクト
スペシャル・アート・カフェ「レコード寄席 味な風景」	1	20	
ワークショップ「アニメのしぐみを体験しよう」 & 「かんたん、びっくり! 写真をオリジナルの絵にしよう」	1	20	美術館館外プロジェクト(郡山市ふれあい科学館と共催)
映画上映会「母たち」	1	45	美術館館外プロジェクト
ワークショップ「季節を染める どんぐりからはじまる染色」	1	6	講師派遣事業(勤労青少年ホーム主催)
ワークショップ「青少年会館ウインタースクール 凧作りと紋切り」	1	16	講師派遣事業(郡山市青少年会館主催)
ワークショップ「手作りクレヨンで描こう・江戸時代の紋切り遊びで楽しむ」	1	105	講師派遣事業(男女共同参画課・さんかくプラザ主催)
ワークショップ「イースターエッグアート」	1	7	講師派遣事業(郡山市青少年会館主催)
合計	62	8,726	

3) 過去5年間の利用者数推移状況

年 度	平成25(2013)年度	平成26(2014)年度	平成27(2015)年度	平成28(2016)年度	平成29(2017)年度	
総利用者数(人)	91,175	89,694	100,056	111,342	42,039	
展覧会	展覧会観覧者数(人)	68,351	66,669	82,202	87,516	3,313
	企画展本数(本)	5	5	5	6	2
普及事業	普及事業参加者数(人)	22,824	23,025	17,854	19,036	8,726
	普及事業回数(回)	52	59	52	57	62

4) 教育普及事業別参加者数推移状況

年 度		平成25 (2013)年度	平成26 (2014)年度	平成27 (2015)年度	平成28 (2016)年度	平成29 (2017)年度	主な使用場所
アート・テーク	参加者数(人)	618	475	551	593	239	多目的スタジオ、 講義室など
	回数	6	6	6	6	3	
講演会	参加者数(人)	373	385	526	493	143	多目的スタジオ
	回数	5	4	6	5	3	
美術講座	参加者数(人)	146	226	280	394	42	講義室、多目的スタ ジオ
	回数	7	8	6	9	4	
ギャラリートーク	参加者数(人)	336	362	375	499	66	企画展示室
	回数	10	12	10	17	4	
ワークショップ	参加者数(人)	594	384	322	197	253	多目的スタジオ、 講義室、階段ホール、 ロビー
	回数	10	11	10	7	10	
ミュージアム シアター	参加者数(人)	534	1,033	850	593	67	多目的スタジオ
	回数	8	10	9	8	2	
ミュージアム コンサート	参加者数(人)	170	174	185	180	150	多目的スタジオ、 階段ホールなど
	回数	1	1	1	1	1	
朗読会	参加者数(人)	272	227	0	0	0	多目的スタジオ、 階段ホール
	回数	2	3	0	0	0	
風土記の丘の 美術展	参加者数(人)	11,584	10,205	6,757	9,410	3,335	ロビー
	回数	1	1	1	1	1	
風土記の空	参加者数(人)	3,491	4,429	2,923	6,608	0	ロビー
	回数	1	1	1	1	0	
鑑賞学習対応	参加者数(人)	4,700	5,115	5,080	4,845	3,325	企画展示室、常設 展示室、多目的スタ ジオなど
	受入れ校数	75	69	59	55	48	
博物館実習	参加者数(人)	6	4	4	5	5	講義室など
	受入れ校数	6	4	4	4	3	
ジュニア・ インターンシップ	参加者数(人)	4	3	1	9	3	講義室など
	受入れ校数	2	1	1	2	2	
職場体験	参加者数(人)	0	3	0	0	0	講義室など
	回数	0	1	0	0	0	

VI 管理運営

1) 関係法規・組織

郡山市立美術館条例

【設置】

第1条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条第1項及び博物館法(昭和26年法律第285号。以下「法」という。)第18条の規定に基づき、市民の美術に関する知識と教養の向上を図り、文化の発展に寄与するため、美術館を設置する。

【名称及び位置】

第2条 美術館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
郡山市立美術館	郡山市安原町字大谷地130番地の2

【管理】

第3条 郡山市立美術館(以下「美術館」という。)は、郡山市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が、これを管理する。

【事業】

第4条 美術館の事業は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 美術品その他美術に関する資料(以下「美術品等」という。)を収集し、保管し、及び展示すること。
- (2) 美術に関する調査及び研究を行うこと。
- (3) 美術に関する展覧会、講演会、講習会及び映写会等を開催すること。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、目的を達成するために必要な事業を行うこと。

【観覧料】

第5条 美術館の常設展(美術品等の常設展示をいう。以下同じ。)を観覧しようとする者は、別表第1に定める常設展観覧料を納入しなければならない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、常設展観覧料を無料とする。

- (1) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律178号)に規定する休日に観覧する場合
 - (2) 次項に定める企画展を観覧する場合
- 2** 美術館の企画展(常設展以外の展示をいう。以下同じ。)を観覧しようとする者は、別表第2に定める企画展観覧料を納入しなければならない。
- (平10条例35・一部改正)

【撮影等の許可及び特別観覧料】

第6条 学術研究等のため、美術館に展示され、又は保管されている美術品等の撮影、模写又は模造等(以下「撮影等」という。)をしようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

2 前項の許可を受けた者は、別表第3に定める特別観覧料を納入しなければならない。

【観覧料等の不返還】

第7条 既納の常設展観覧料、企画展観覧料及び特別観覧料(以下「観覧料等」という。)は、これを返還しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、その全部又は一部を返還することができる。

- (1) 観覧又は撮影等をしようとする者の責めによらない理由により、観覧又は撮影等ができなかったとき。
- (2) その他教育委員会が特別の理由があると認めたとき。

【観覧料等の免除】

第8条 市長は、公用又は公益上特に必要があると認めるときは、観覧料等の全部又は一部を免除することができる。

【入館の制限等】

第9条 次の各号のいずれかに該当するときは、教育委員会は、美術館への入館を拒み、又は退館させることができる。

- (1) 公益を害し、又は風俗を乱すおそれがあると認めるとき。
- (2) 施設、設備又は美術品等をき損又は汚損するおそれがあると認めるとき。
- (3) この条例及びこれに基づく規則に違反し、又はそのおそれがあると認めるとき。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、管理運営上適当でないとき。

【賠償責任】

第10条 施設、設備又は美術品等をき損、汚損、又は滅失した者は、教育委員会の指示に従い、その損害を賠償しなければならない。ただし、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるときは、その額を減額し又は免除することができる。

【美術館協議会】

第11条 法第20条第1項の規定に基づき、美術館に郡山市立美術館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会の委員(以下「委員」という。)は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から教育委員会が任命する。

3 委員の定数は、10名以内とし、その任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

【職員】

第12条 美術館に館長その他必要な職員を置く。

【委任】

第13条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会が規則で定める。

附 則

この条例は、平成4年7月1日から施行する。ただし、第5条から第9条の規定は、平成4年11月21日から施行する。

附 則(平成10年郡山市条例第35号)

この条例は、平成10年10月1日から施行する。ただし、第5条第1号の改正規定は、公布の日から施行する。

附 則(平成13年郡山市条例第31号)

この条例は、平成13年4月1日から施行する。

附 則(平成15年郡山市条例第25号)

この条例は、平成15年4月1日から施行する。

附 則(平成22年郡山市条例第78号)

(施行期日)

1 この条例は、平成23年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の日前に撮影等の許可を受けた者に係る特別観覧料の額については、なお従前の例による。

別表第1 【第5条関係】

(平10条例35・平13条例31・平22条例78・一部改正)

常設展観覧料

区 分	観 覧 料	
	個人	団体
高校生、大学生及びこれらに準ずる者	1人1回につき100円	1人1回につき70円
一 般	1人1回につき200円	1人1回につき150円

備考

- 1 「団体」とは、20名以上をいう。
- 2 65歳以上の者は、無料とする。

別表第2 【第5条関係】

(平13条例31・平15条例25・一部改正)

企画展観覧料

区 分	観 覧 料	
	個人	団体
高校生、大学生及びこれらに準ずる者	1人1回につき1,500円の範囲内でそのつと市長が定める額	
一 般		

備考

- 1 「団体」とは、20名以上をいう。
- 2 団体観覧料は、個人観覧料の10分の8に相当する額とし、10円未満の端数が生じた場合は、これを10円に切り上げる。
- 3 65歳以上の者は、無料とする。

別表第3 【第6条関係】(平22条例78・一部改正)

特別観覧料

区 分	観 覧 料	
撮影	モノクローム	1点1回につき1,600円
	カラー	1点1回につき3,100円
模 写 模 造	1点1日につき	2,100円
熟 覧	1点1回につき	200円

備考

- 1 一双屏風は、一双以内を1点とする。
- 2 一揃えの卷子(巻物をいう。)は、一揃え以内を1点とする。
- 3 対幅は、対幅以内を1点とする。
- 4 写真撮影は、同一作品について原板3枚以内を1回とする。

郡山市立美術館条例施行規則

【趣旨】

第1条 この規則は、郡山市立美術館条例(平成4年郡山市条例第29号。以下「条例」という。)の施行について必要な事項を定めるものとする。

【観覧券の交付】

第2条 郡山市教育委員会(以下「教育委員会」という。)は、常設展観覧料を納入した者に対して郡山市立美術館常設展観覧券(第1号様式)を、企画展観覧料を納入した者に対してそのつど定める郡山市立美術館企画展観覧券を交付する。

【撮影等の許可】

第3条 美術品その他美術に関する資料の撮影、模写又は模造等(以下「撮影等」という。)をしようとする者は、郡山市立美術館撮影等許可申請書(第2号様式)を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項に規定する撮影等を許可したときは、郡山市立美術館撮影等許可書(第3号様式)を申請人に交付する。

【観覧料等の返還】

第4条 条例第7条ただし書の規定により返還する観覧料等の額は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。

(1) 観覧又は撮影等をしようとする者の責めによらない理由により、観覧又は撮影等ができなくなった場合
当該観覧料等の全額

(2) その他教育委員会が特別の理由があると認めた場合
教育委員会が認める額

2 前項に規定する観覧料等の返還を受けようとする者は、郡山市立美術館観覧料等返還請求書(第4号様式)を教育委員会に提出しなければならない。

【観覧料等の免除】

第5条 条例第8条に規定する観覧料等の免除は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。

(1) 市(市の機関を含む。)が主催する事業の活動として常設展を観覧する場合常設展観覧料を全部免除

(2) その他教育委員会が観覧料等を免除することが
適当と認める場合教育委員会が認める額

2 前項の規定により観覧料等の免除を受けようとする者は、あらかじめ郡山市立美術館観覧料等免除申請書(第5号様式)を教育委員会に提出しなければならない。

3 教育委員会は、前項の規定による申請に基づき観覧料等の免除を決定したときは、郡山市立美術館観覧料等免除決定通知書(第6号様式)を申請人に交付する。

【開館時間】

第6条 郡山市立美術館(以下「美術館」という。)の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、入館は午後4時30分までとする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会が必要と認めたとときは、これを変更することができる。

【休館日】

第7条 美術館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めたとときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

(1) 月曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日当たるときは、その翌日とする。)

(2) 1月1日から1月4日まで及び12月28日から12月31日まで

【遵守事項】

第8条 美術館の入館者は、次の各号に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 施設、設備、美術品等をき損若しくは汚損し、又はそれらのおそれのある行為をしないこと。

(2) 所定の場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用しないこと。

(3) 他人に危害又は迷惑をおよぼすおそれのある物品又は動物を持ち込まないこと。

(4) 風紀及び秩序を乱さないこと。

(5) その他職員の指示に従うこと。

【委任】

第9条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、平成4年11月21日から施行する。

附 則(平成6年教委規則第3号)

(施行期日)

1 この規則は、平成6年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際、現に様式の規定に基づいて作成されている用紙は、この規則の規定にかかわらず、当分の間、使用することができる。

附 則(平成15年教委規則第4号)

1 この規則は、平成15年4月1日から施行する。

2 この規則の施行の際現に改正前の様式の規定により作成されている用紙は、改正後の規則の様式の規定にかかわらず、当分の間、所要の調整をして使用することができる。

郡山市立美術館協議会規則

【趣旨】

第1条 この規則は、郡山市立美術館協議会(以下「協議会」という。)の会議運営について必要な事項を定めるものとする。

【招集】

第2条 協議会は、郡山市立美術館長(以下「館長」という。)が招集する。

2 会議開催の場所及び日時は、付議すべき事項とともに、あらかじめ委員に通知しなければならない。

【定例会及び臨時会】

第3条 協議会は、定例会及び臨時会とする。

2 定例会は年2回とし、臨時会は必要があるときに招集する。

【会長及び副会長】

第4条 協議会に会長及び副会長各1人を置き、委員の互選によって定める。

2 会長及び副会長の任期は、2年とする。ただし、再選を妨げない。

【職務】

第5条 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は

会長が欠けたときは、その職務を代理する。

【会議】

第6条 協議会は、委員の過半数で成立する。

2 議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長が決する。

【庶務】

第7条 協議会の庶務は、郡山市立美術館において処理する。

【委任】

第8条 この規則に定めるもののほか、協議会の会議に必要な事項は、会長が定める。

附 則

この規則は、平成4年7月1日から施行する。

郡山市美術品収集評価選定委員会設置要綱

【設置】

第1条 郡山市が収集する美術品を選定するにあたり、その適正な評価等を行うため、郡山市美術品収集評価選定委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

【組織】

第2条 委員会は、委員8名以内で組織し、委員は、美術に関する専門的知識を有する者のうちから、教育長が委嘱する。

2 委員の任期は、2年とし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

【委員長及び副委員長】

第3条 委員会に委員長及び副委員長1名を置き、委員の互選により定める。

2 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は、委員長が欠けたときはその職務を代理する。

【会議】

第4条 委員会の会議は、教育長が招集し、委員長が会議の議長となる。

2 会議は次の事項について審議する。

(1)美術品の選定評価に関すること。

(2)美術品の寄託又は、寄贈に関すること。

(3)美術品選定のための資料の収集その他専門的な事項に関すること。

【庶務】

第5条 委員会の庶務は、郡山市立美術館において処理する。

【委任】

第6条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が定める。

附 則

この要綱は、昭和63年6月8日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

2) 名簿(平成29年度)

郡山市立美術館協議会

◎会長 ○副会長

(任期：平成28年6月1日～平成30年5月31日)

木村 京子	郡山市立小泉小学校長
味原 悦雄	郡山市立郡山第一中学校長
鈴木 陸治	福島県立あさか開成高等学校長
馬場 典枝	FMいわきパーソナリティ
宗像 利訓	本郷焼・宗像窯9代目
高澤 俊郎	福島県立郡山養護学校教諭
◎中村亞都子	学校法人尚志学園高等学校講師
○伊藤 匡	福島県立美術館学芸課長
瀬谷 賢次	福島交通株式会社郡山支社長
鎌田 陽子	一般公募

郡山市美術品収集評価選定委員会

◎会長 ○副会長

(平成27年7月1日～平成29年6月30日)

◎金子 賢治	茨城県陶芸美術館長
○佐々木吉晴	いわき市立美術館長
西村 勇晴	北九州市立美術館長
齋藤美保子	郡山女子大学短期大学部教授
古田 亮	東京芸術大学大学美術館准教授
早川 博明	福島県立美術館長
猿渡紀代子	横浜美術館特任学芸員

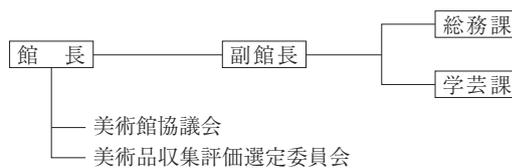
(任期：平成29年7月1日～平成31年6月30日)

金子 賢治	茨城県陶芸美術館長
齋藤美保子	郡山女子大学短期大学部教授
古田 亮	東京芸術大学大学美術館准教授
早川 博明	福島県立美術館長
猿渡紀代子	横浜美術館特任学芸員
吉田 尊子	岩手県立美術館学芸普及課長
濱崎 礼二	宮城県美術館上席主任研究員
杉村 浩哉	栃木県立美術館技幹兼学芸課長

郡山市立美術館職員

館長	佐治ゆかり
主幹兼副館長	佐藤 秀彦
主幹兼総務課長	神 彰
総務課主査	内島久美子
総務課主任学芸員	柳沼 浩一
学芸課長	鈴木 誠一
学芸課主任主査	菅野 洋人
学芸課主任主査	中山 恵理
学芸課主任学芸員	杉原 聡
学芸課主任学芸員	永山多貴子
学芸課主任学芸員	富岡 進一
学芸員	田中有沙子
学芸員	新田 量子

■組織図



3) 建築設備概要・平面図・面積表

■敷地面積	38,420.24 m ²
[建築概要]	
■建築面積	3,776.52 m ²
■建築床面積	6,848.37 m ²
■駐車場面積	3,300 m ² 収容台数 乗用車 123 台 バス 8 台
■構造及び規模	鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造 地上2階地下1階
■仕上	
外壁	杉小幅板本実化粧型枠ホワイトコンクリート打放し
屋根	ステンレス鋼板フッ素樹脂加工
サッシ	アルミ電解二次着色
展示室壁	カーテンウォール爪かけバックマリオン方式ペアガラス(二面サンドブラスト加工)
展示室床	不燃クロス貼ペンキ拭取仕上げ 木製フローリング(ホワイトオーク)
■設計	(株)TAK 建築・都市計画研究所
■設計協力	
基本計画・ガラスデザイン	川上喜三郎
木製家具デザイン	(株)方圓館 坂本和正
サインデザイン	永原浄デザイン研究所 永原浄
造園	(株)和泉屋・石のアトリエ 和泉正敏
■施工	
主体工事	大林・東洋特定建設工事共同企業体
電気工事	(株)ユアテック郡山営業所
空調和建設工事	高砂・菱和特定建設工事共同体
情報防火設備工事	(株)ニノテック
給排水設備工事	東北設備工業(株)
昇降機設置工事	フジテック(株)仙台営業所
■工期	着工：1990(平成2)年12月18日 竣工：1992(平成4)年6月30日
■建築費	40億円
[設備概要]	
■電気設備	
受電	3相3線、6KV、50Hz
変圧器	電灯：単相3線、210/15V、100KVA×3 動力：3相3線、210V、500KVA×2、300KVA×2
蓄電池	シール形鉛蓄電池 100AH/10HR
非常用発電機	ディーゼルエンジン 228PS、出力 3相 200V、180KVA
照明設備	白熱灯、高輝度放電灯、蛍光灯、紫外線防止型蛍光灯(演色 AAA 電球色、色温度 3000K)
■情報防災設備	
防災設備	自動火災報知機、防排煙、非常放送、誘導灯
防犯設備	ITV 監視装置(監視カメラ、14型カラーモニター・四分型)
その他	視聴覚設備、放送設備、中央監視設備

■ 空気調和設備

熱源設備

空冷ヒートポンプチラー(圧縮機 90KW)2台
暖房能力：220,000Kcal/h、冷房能力：283,700Kcal/h
水冷チラー(圧縮機 45KW)
暖房能力：185,000Kcal/h、冷房能力：141,000Kcal/h

空調設備

4管式恒温恒湿制御方式(収蔵庫系統)、4管式再熱制御方式(展示室系統)
VAV方式(普及部門諸室系統)
外調機+ファンコイルユニット方式(事務管理諸室系統)
空調機+ファンコイルユニット方式(エントランスホール・ロビー系統)

その他

自動制御設備、換気設備、機械排煙設備

■ 給排水設備

給水設備

圧力給水方式 受水槽 10 m³、副受水槽 1.5 m³

給湯設備

電気温水器(貯湯量 224ℓ、10KW) 電気湯沸器(貯湯量 40ℓ、4KW)

消火設備

屋内消火栓、連結散水設備、ハロンガス消化設備(収蔵庫)

■ くん蒸設備

常圧・減圧兼用式 4.0 m³、ミニガスボンベ脱着方式

■ 昇降機設備

乗用

750Kg、11人乗り(車椅子対応)

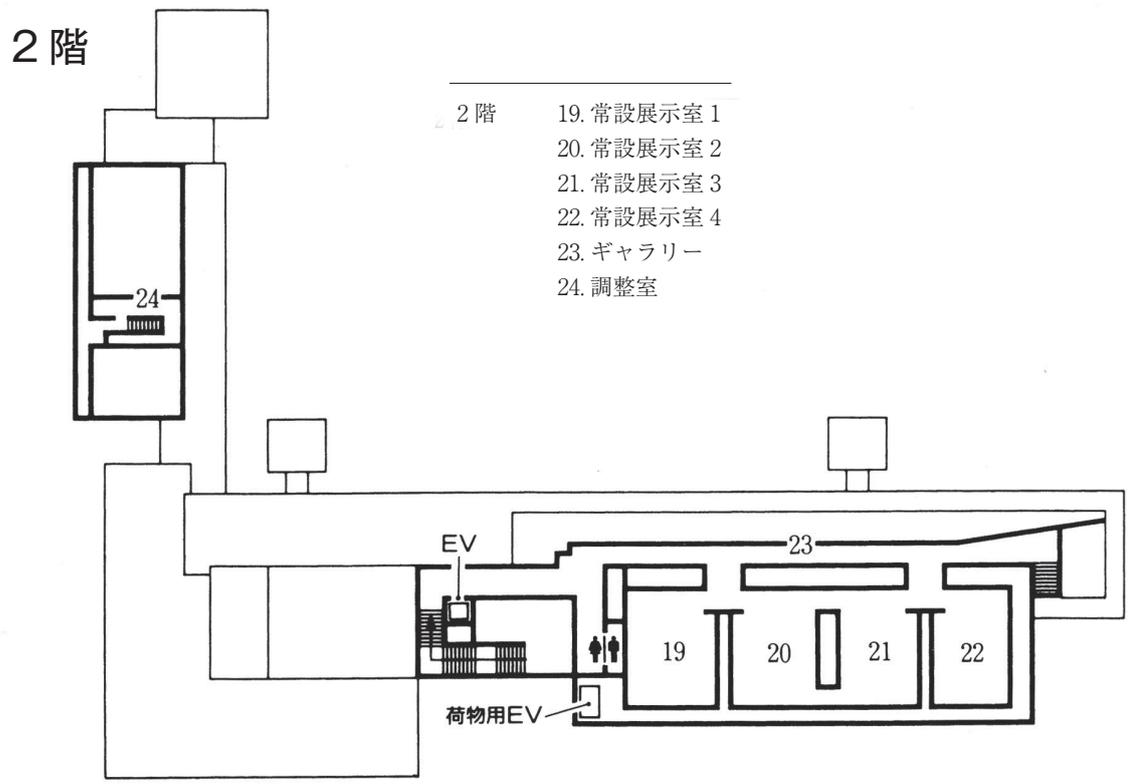
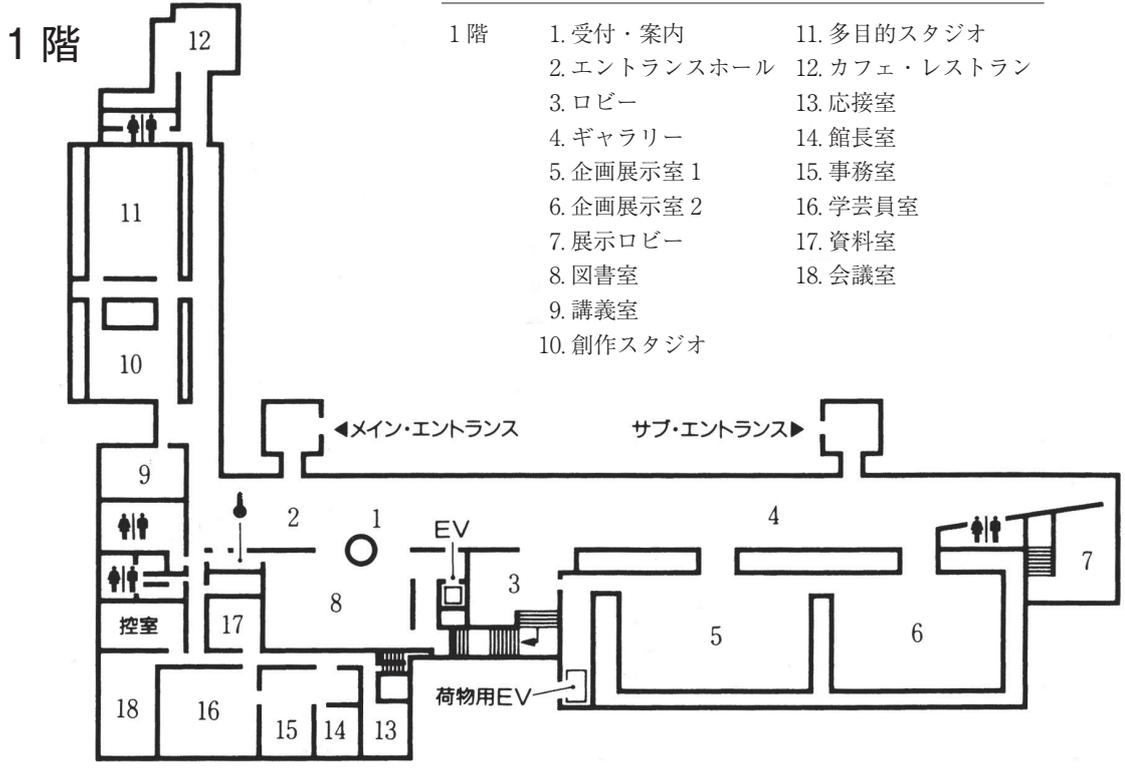
荷物用

3,000 Kg、油圧加速制御

テーブルリフター

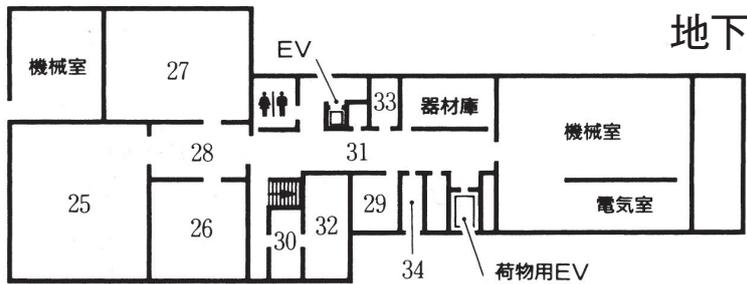
2,000 Kg

■平面図・面積表



管理運営

- 地下
- 25. 収蔵庫 1
 - 26. 収蔵庫 2
 - 27. 収蔵庫 3
 - 28. 収蔵庫前室
 - 29. 修復室
 - 30. 中央監視室
 - 31. 荷解場
 - 32. トラックヤード
 - 33. くん蒸室
 - 34. 清掃員室

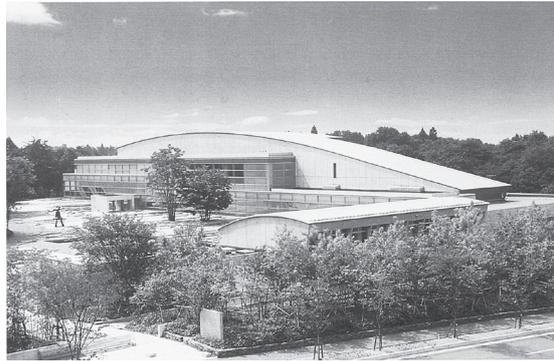


部門名	面積	階	室名	面積
展示部門	2,330.38 m ²	2	常設展示室 1~4	932.51 m ²
		1	企画展示室 1~2、展示ロビー	1,333.24 m ²
		B1・1	器材庫、エレベーター前室	64.63 m ²
収蔵部門	1,040.28 m ²	B1	収蔵庫 1~3	618.35 m ²
		B1	収蔵庫前室	61.48 m ²
		B1	器材庫	69.25 m ²
		B1	荷解場	238.71 m ²
		B1	くん蒸室	19.10 m ²
		B1	修復室	33.39 m ²
教育普及部門	570.34 m ²	1	多目的スタジオ	196.42 m ²
		1	創作スタジオ	122.40 m ²
		1	講義室	56.87 m ²
		1	図書室（ビデオコーナーを含む）	194.65 m ²
研究研修部門	117.45 m ²	1	学芸員室	117.45 m ²
管理部門	852.19 m ²	B1	中央監視室	24.22 m ²
		B1	機械室	520.43 m ²
		1	事務室	79.85 m ²
		1	館長室	32.48 m ²
		1	会議室	73.92 m ²
		1	応接室	38.10 m ²
		B1・1	控室	54.52 m ²
		1	資料室	28.67 m ²
サービス部門	702.62 m ²	1	エントランスホール	222.77 m ²
		1	ギャラリー	344.72 m ²
		1	ロッカールーム	16.69 m ²
		1	カフェ・レストラン	118.44 m ²
その他	1,235.11 m ²	B1・1・2	廊下、階段、便所、その他	1,235.11 m ²
計	6,848.37 m ²			6,848.37 m ²

4) 利用案内

■所在地

〒963-0666 福島県郡山市安原町字大谷地 130-2
 Tel : 024-956-2200 Fax : 024-956-2350
 E-mail : bijutsukan@city.koriyama.fukushima.jp
 ホームページ
<http://www.city.koriyama.fukushima.jp/bijutsukan/>



■開館時間

午前 9 時 30 分～午後 5 時
 (入館は午後 4 時 30 分まで)

■休館日

毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合はその翌日)

■交通案内

- 郡山駅から美術館まで約 4km
- 乗用車 駐車場 (123 台、バス 8 台収容・料金は無料)
- バス
 郡山駅前 5 番のりばから『美術館経由 東部ニュータウン』乗車、「郡山市美術館」下車すぐ。(所要時間 10 分)



■観覧料

	常設展		企画展	
	個人	団体 (20名以上)	個人	団体 (20名以上)
一般	200円	150円	規模・内容等に応じて、 その都度定めた額	
高大生	100円	70円		
65歳以上	無料			
中学生以下				
障害者手帳をお持ちの方	無料 (手帳を提示)			

郡山市立美術館年報

平成29年度

平成31年2月28日発行

発行 郡山市立美術館

〒963-0666 福島県郡山市安原町字大谷地130-2
 TEL 024-956-2200 FAX 024-956-2350
 E-mail bijutsukan@city.koriyama.fukushima.jp